

■■■ 北海道の交通事故 ■■■

国道統計ポケットブック

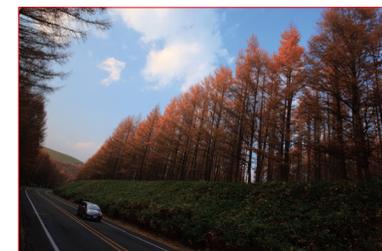
平成21年度版

はじめに

我が国における交通事故死者数はモータリゼーションの進展とともに年々増加し、昭和 45 年には 16,765 人と過去最悪の交通事故死者数となりました。しかし、交通安全対策が推進されたことにより、交通事故件数及び死者数は減少し、昭和 54 年には死者数が 8,466 人とほぼ半減するまでに至りました。その後、交通事故死者数は再び増加する傾向が見られ、昭和 63 年以降 8 年連続して 1 万人を超える事態となりましたが、交通安全に関する施策を強力に推進した結果、平成 5 年以降、交通事故死者数は減少傾向に転じ、平成 8 年には 1 万人を割り込み、平成 21 年には 4,914 人となりました。

全国同様、北海道においても交通事故の多発、死者数の増加が見られていましたが、平成 21 年の交通事故死者数は 218 人となり、平成 4 年以降 13 年間続いた全国ワーストワンを平成 17 年から 5 年連続で返上することが出来ました。北海道で発生する交通事故の特徴として、致死率が高いこと、積雪寒冷地であることによる冬期事故の発生を挙げることができます。

この度、平成 20 年に北海道の国道で発生した交通事故の概要をとりまとめ、平成 21 年度版の統計ポケットブックとして発行いたしました。より多くの道路管理者や交通安全事業に携わる道路技術者に、今後の交通事故対策を検討するための基礎資料として活用していただければ幸いです。また、道路利用者の方には、ポケットブックをご覧ください、安全運転の参考にいただければ幸いです。



表紙の写真：国道 242 号 遠軽町付近

平成 21 年度版
北海道の交通事故国道統計ポケットブック
監修・発行 ● 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所
製作 ● エムクラフト 発行 ● 平成 23 年 3 月

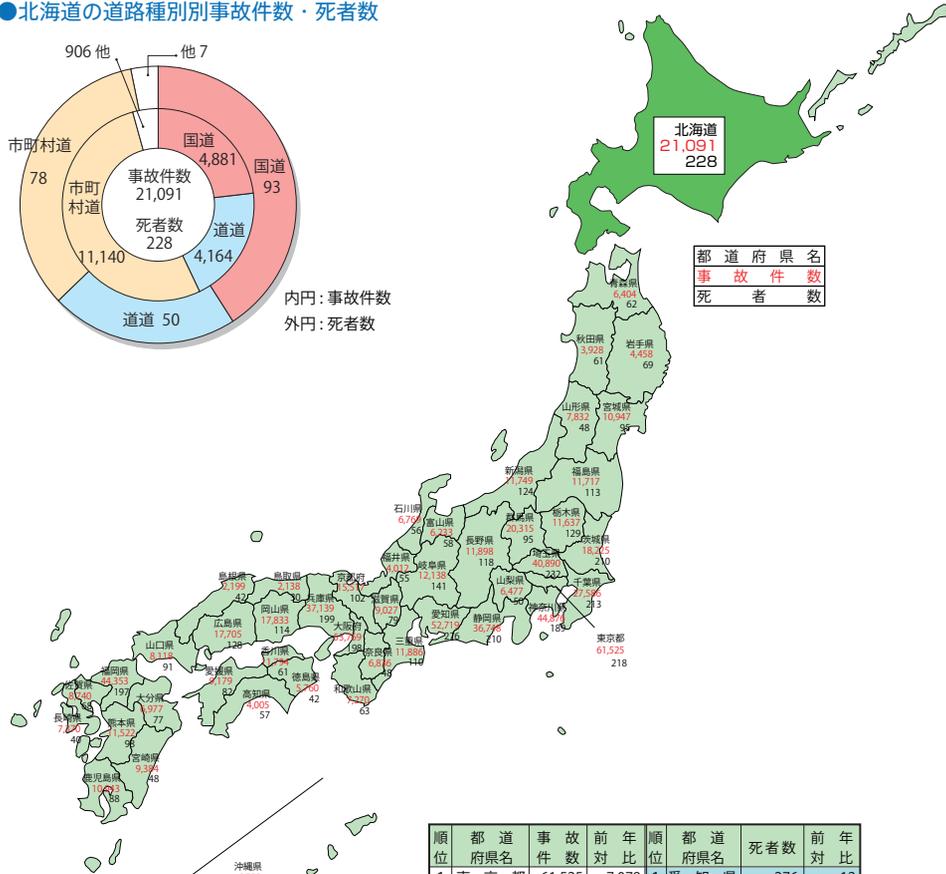
目 次

I 交通事故の発生状況	
1. 都道府県別交通事故件数・死者数	5
2. 各種指標で見た事故の全国対比	6
3. 国道における交通事故の特徴	7
4. 交通事故の推移	15
5. 道路種別発生状況	17
6. 道路種別発生状況の推移	19
7. 月別発生状況	25
8. 事故類型別発生状況	27
9. 国道の事故率の推移	29
10. 道路形状別発生状況(国道)	31
11. 道路形状別事故類型別発生状況(国道)	33
12. 曜日別発生状況(国道)	39
13. 第一当事者の年齢階層別発生状況(国道)	41
14. 若年・高齢者・その他のドライバー別発生状況	
A. 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	43
B. 高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	45
C. 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	47
15. 路面状態別発生状況(国道)	49
16. 冬期・冬型事故発生状況の推移(国道)	53
17. 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	55
18. 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	61
19. 地域別発生状況(開発建設部別)	
A. 月別内訳(国道)	67
B. 事故類型別内訳(国道)	69
C. 道路形状別内訳(国道)	70
D. 交通事故多発箇所(国道)	71
20. 路線別交通事故発生状況(国道)	72
II 国道の現況	
1. 路線別起終点	73
2. 路線別道路現況(道路現況調査：H18.4.1現在)	74
3. 路線別交通量(道路交通センサス一般交通量調査)	75
4. 事故率図	77

都道府県別交通事故件数・死者数

北海道の交通事故による死者数は前年対比で-58人、順位は昨年2位から3位へ。

●北海道の道路種別別事故件数・死者数



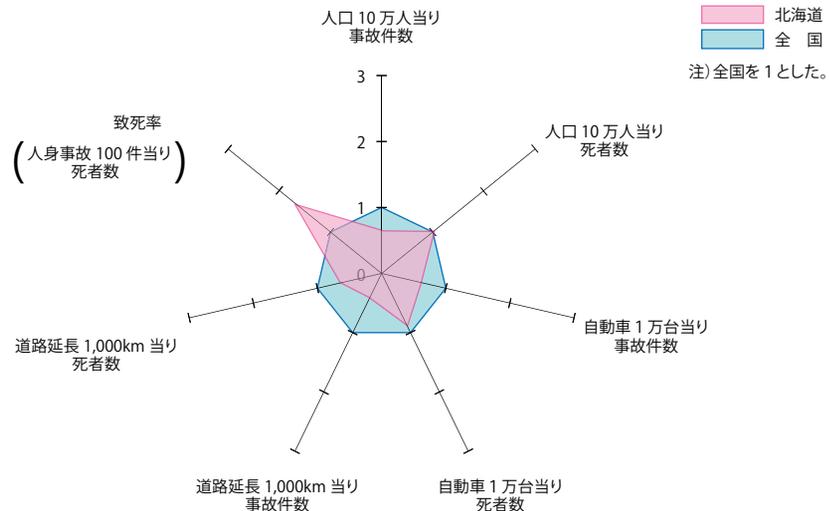
順位	都道府県名	事故件数	前年対比	順位	都道府県名	死者数	前年対比
1	東京都	61,525	-7,078	1	愛知県	276	-12
2	大阪府	53,769	-5,291	2	埼玉県	232	4
3	愛知県	52,719	-2,885	3	北海道	228	-58
4	神奈川県	44,876	-5,574	4	東京都	218	-51
5	福岡県	44,353	-1,350	5	千葉県	213	-41
6	埼玉県	40,890	-3,930	6	茨城県	210	32
7	兵庫県	37,139	-1,412	6	静岡県	210	22
8	静岡県	36,748	-1,934	8	兵庫県	199	-32
9	千葉県	27,586	-3,575	9	大阪府	198	-50
10	北海道	21,091	-2,491	10	福岡県	197	-2

各種指標で見た事故の全国対比

対全国比では、死者数に関する指標が高い。

項目	事故発生件数		死者数		
	20年	19年	20年	19年	
全体	北海道	21,091	23,582	228	286
	全国	766,147	832,454	5,155	5,744
人口10万人当り	北海道	378.5	421.1	4.1	5.1
	全国	603.0	655.2	4.1	4.5
自動車1万台当り	北海道	57.4	58.6	0.6	0.8
	全国	96.7	91.3	0.7	0.7
道路延長1,000km当り	北海道	236.4	265.0	2.6	3.2
	全国	638.0	695.4	4.3	4.8
致死率(人身事故100件当り死者数)	北海道	-	-	1.1	1.2
	全国	-	-	0.7	0.7

●平成20年の事故の対全国比



3 国道における交通事故の特徴

3 国道における交通事故の特徴

ここでは、4節以降の交通事故状況について集約・整理を行っている。

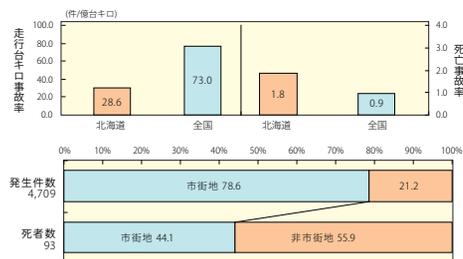
なお、4節以降の構成比(%)については少数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある点に留意されたい。

数値データについては、マッチングデータを使用しているため、交通年鑑の数値と異なる場合がある。

① 走行億台キロ事故率

全国に比較し、走行億台キロ事故率が低い一方で、死亡事故率は高くなっている。

このことは、北海道で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。



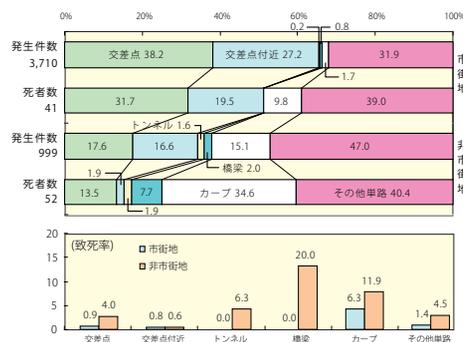
注1) 死亡事故率とは人身事故100件あたりの死亡事故件数と定義する。

② 地域別発生状況

発生件数と死者数の割合は、発生件数が市街地で78.8%と全体の5分の4を占める一方で、死者数では逆に非市街地で55.9%を占めている。

このことは非市街地で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。

道路形状別の発生件数をみると、市街地では交差点・交差点付近の65.4%、非市街地ではカーブ・その他単路での62.1%が高い。死者数では、市街地・非市街地ともにカーブでの死者数割合が高く(市街地:1.7%→9.8%・非市街地:15.1%→34.6%)、致死率(市街地:6.3%・非市街地:11.9%)も大きな値となっている。



注2) 致死率とは人身事故100件あたりの死者数と定義する。

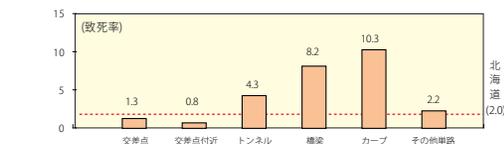
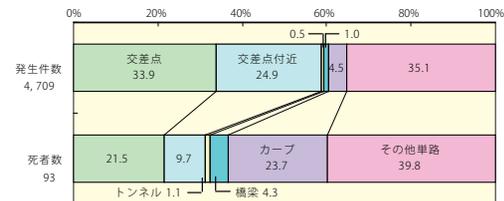
事故類型別に着目すると、発生件数では市街地・非市街地ともに車両相互が約8割を占めている。死者数でも発生件数と同様に車両相互の占める割合が高いが、発生件数に比べ市街地では人対車両、非市街地では車両単独の割合が大きくなっている。

致死率では、車両単独事故が市街地(13.2)、非市街地(15.7)と、ともに高くなっている。

③ 道路形状別発生状況

発生件数では、交差点及び交差点付近で58.8%を占めているが、死者数では31.2%と低い値となっている。

それと比較してカーブでの事故は、発生件数4.5%に対し、死者数では23.7%と高く、致死率でも、10.3と全道平均の致死率2.0と比較して極めて高い値となっている。



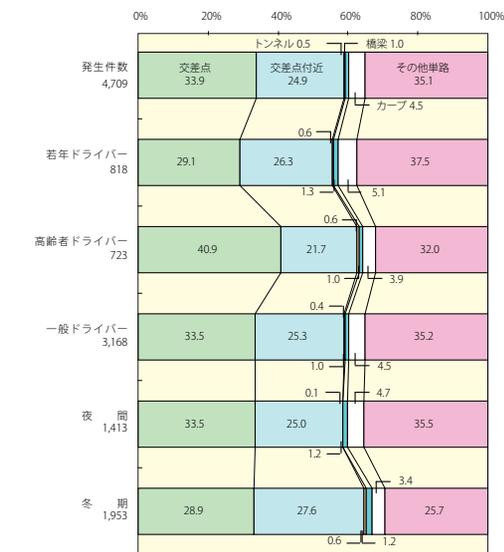
④ 道路形状別の特徴

各条件別の事故発生件数割合を全体と比較すると、若年ドライバーではカーブ・その他単路、高齢者ドライバーでは、交差点・カーブが高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーのことをいう。

注2) 高齢者とは65歳以上のドライバーのことをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑤ 事故類型別発生状況

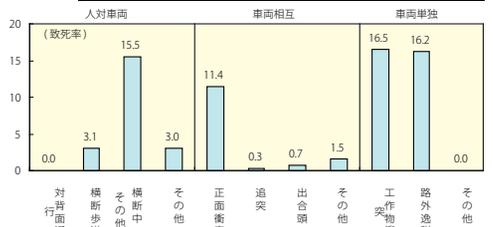
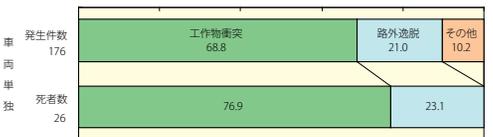
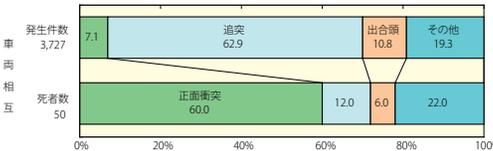
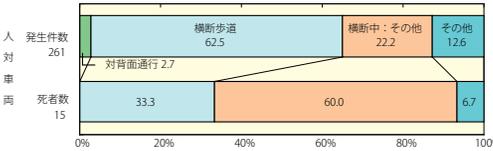
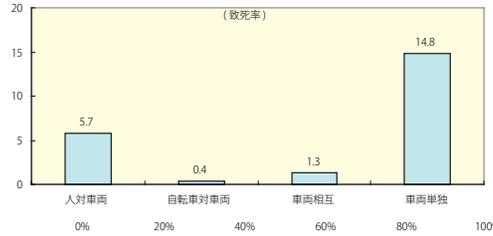
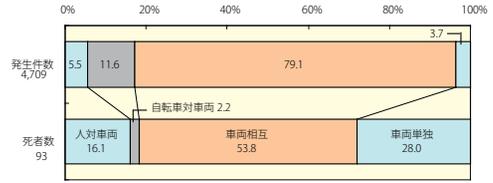
事故類型別で見ると、発生件数では車両相互が79.1%を占め、死者数でも53.8%と半数を超えている。

それと比較して人対車両（発生件数：5.5%・死者数：16.1%）・車両単独（発生件数：3.7%・死者数：28.0%）は発生件数の割合に対し死者数の割合が高い。

致死率で見ると、車両単独が14.8%と最も高く、ついで人対車両の5.7%となっている。

各類型の内訳をみると、人対車両において発生件数は横断歩道の62.5%、死者数は横断中その他の60.0%、車両相互においては発生件数は追突の62.9%、死者数は正面衝突の60.0%、車両単独においては工作物衝突が発生件数(68.8%)・死者数(76.9%)ともにそれぞれ高い割合を占めている。

致死率では、人対車両の横断中その他(15.5%)、車両相互の正面衝突(11.4%)、車両単独の工作物衝突(16.5%)、路外逸脱(16.2%)が高い。



注1) 人対車両の「横断中：その他」とは、横断歩道、横断歩道付近、及び横断歩道橋付近以外の道路の部分歩行者が横断していたときの事故をいう。「その他」とは路上遊戯中、路上作業中、路上停止中等に発生した事故をいう。

注2) 車両相互の「その他」とは、追越追抜時、すれ違い時等に発生した事故をいう。

注3) 車両単独の「その他」とは、運転者不在車両、転倒等の事故をいう。

⑥ 事故類型別の特徴

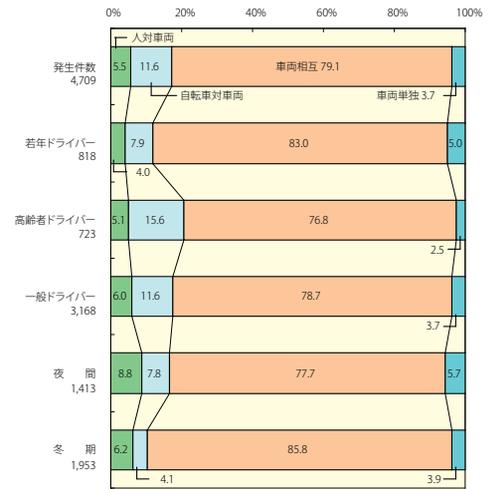
各条件別の事故発生件数割合は、全体と同様に、どの条件でも車両相互が8割前後と高い割合を占めている。

その他の特徴として、高齢者ドライバーや一般ドライバーでは自転車対車両の割合が他と比較してやや高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーをいう。

注2) 高齢者とは65歳以上のドライバーをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑦ 地域別発生状況(各開発建設部別)

地域別交通概要・発生状況

	道路延長 (Km)	平均交通量 (台/日)	発生件数	死者数	死亡事故件数	事故率	死亡事故率	致死率
札幌開発建設部	1,087.1	11,260	2,251	21	19	50.2	0.8	0.9
小樽開発建設部	470.8	7,017	336	12	12	27.8	3.6	3.6
函館開発建設部	689.2	7,000	400	8	6	22.7	1.5	2.0
室蘭開発建設部	681.2	9,317	539	14	12	23.2	2.2	2.6
旭川開発建設部	674.3	7,016	394	9	8	22.8	2.0	2.3
留萌開発建設部	273.5	3,556	57	1	1	16.0	1.8	1.8
稚内開発建設部	259.8	2,999	49	1	1	17.2	2.0	2.0
網走開発建設部	865.3	4,585	235	8	6	16.2	2.6	3.4
帯広開発建設部	721.2	5,803	228	8	7	14.9	3.1	3.5
釧路開発建設部	841.7	4,999	220	11	11	14.3	5.0	5.0
合計	6,564.2	6,940	4,709	93	83	28.2	1.8	2.0

注1) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1 \text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長(km)} \times \text{月日数}}$

注2) 死亡事故率 = $\frac{\text{死亡事故件数}}{\text{発生件数}} \times 100$

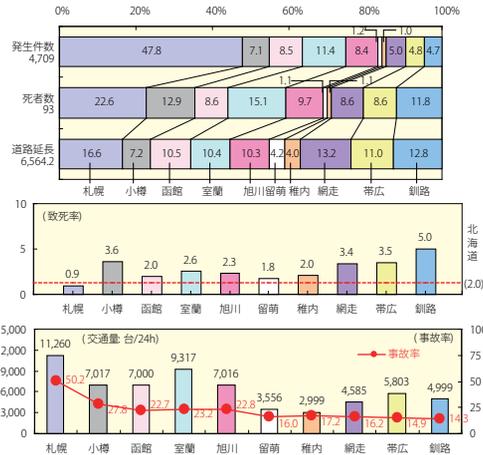
注3) 致死率 = $\frac{\text{死者数}}{\text{発生件数}} \times 100$

道路延長 16.6%を占める札幌開発建設部が発生件数(47.8%)、死者数(22.6%)とも高い割合を占めているものの、致死率に着目すると、釧路開発建設部(5.0)が最も高く、ついで小樽開発建設部(3.6)、帯広開発建設部(3.5)となっている。

事故率では、札幌開発建設部(50.2)が最も高く、ついで小樽開発建設部(27.8)、室蘭開発建設部(23.2)となっている。

以下に各開発建設部別発生件数・死者数の事故類型別と道路形状別の割合を示す。

注1) 事故率の算定時、交通量はH17交通センサス、道路延長はH20道路現況調査を使用。



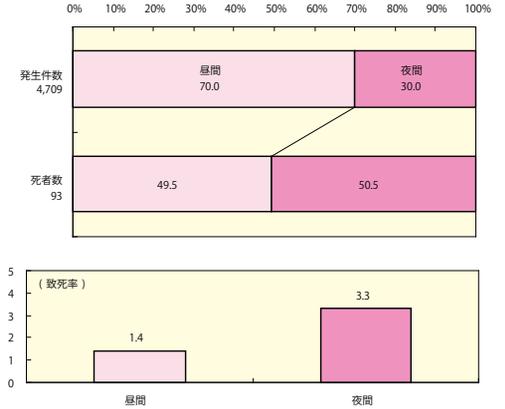
⑧ 昼夜別発生状況

夜間の事故発生件数は全体の30.0%に対し、死者数では50.5%を占めている。これは、夜間の事故が死亡事故に結びつく危険性が高いことを示しており、致死率をみても昼間(1.4)に対し、夜間(3.3)が高い。

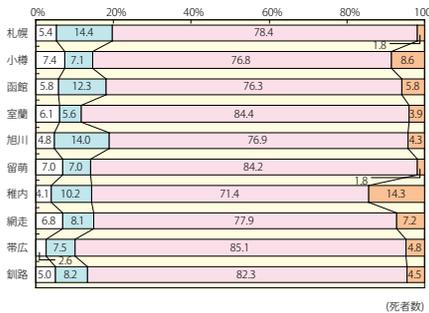
注1) 「昼間」とは、日の出から日没までをいう。

注2) 「夜間」とは、日没から日の出までをいう。

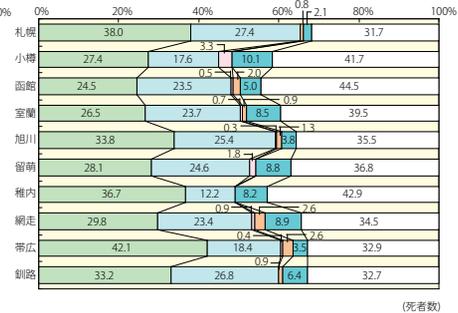
注3) 「日の出」又は、「日没」の時刻は、気象庁(台)の発表(新聞、テレビにより報道される)を参考とする。



事故類型別

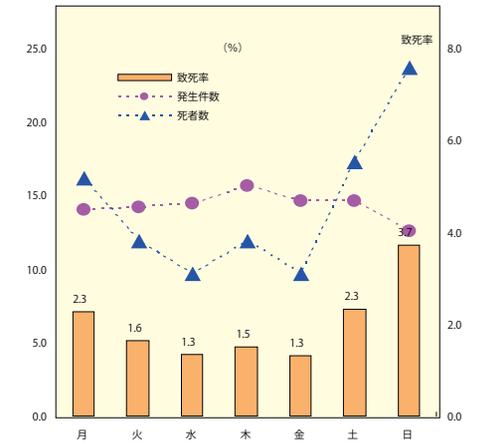


道路形状別



⑨ 曜日別発生状況

発生件数では、木曜日(15.6%)が最も高く、死者数は日曜日が(23.7%)、土曜日が(17.2%)の順に高い割合を占めている。致死率をみても、日曜日が3.7と高く、次に月曜日・土曜日が2.3となっている。



⑩ 第一当事者の年齢階層別発生状況

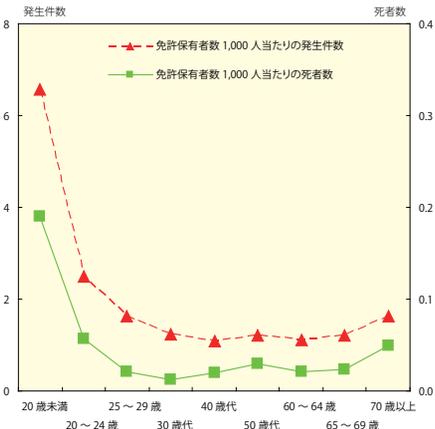
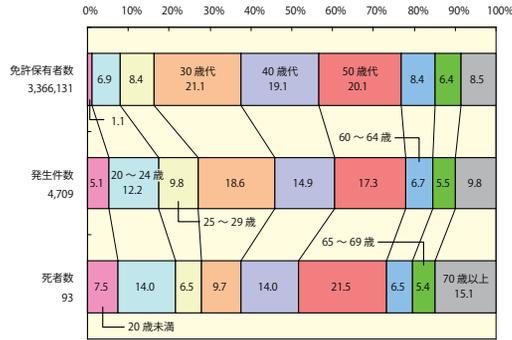
年齢別発生状況

	免許保有者数	発生件数	死者数	免許保有者1000人当たりの発生件数	免許保有者1000人当たりの死者数
20歳未満	36,888	242	7	6.6	0.19
20～24歳	231,229	576	13	2.5	0.06
25～29歳	282,507	462	6	1.6	0.02
30歳代	710,093	875	9	1.2	0.01
40歳代	644,511	700	13	1.1	0.02
50歳代	677,789	817	20	1.2	0.03
60～64歳	283,716	314	6	1.1	0.02
65～69歳	213,917	260	5	1.2	0.02
70歳以上	285,481	463	14	1.6	0.05

20歳代では免許保有者数(15.3%)に対し、発生件数(22.0%)・死者数(20.5%)と年代別にみて突出している。

20歳未満では免許保有者数(1.1%)に対し、発生件数(5.1%)・死者数(7.5%)が高い割合を占めている。

免許保有者数1000人当たりの事故発生件数・死者数を年代別にみると、免許保有者数1000人当たりの事故発生件数は「20歳未満」・「20～24歳」が突出し、免許保有者数1000人当たりの死者数は「20歳未満」が突出している。

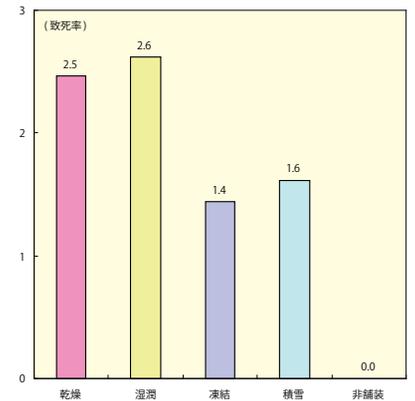
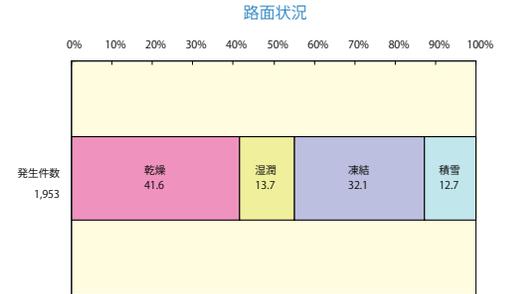


⑪ 冬期における路面状態別事故の特徴

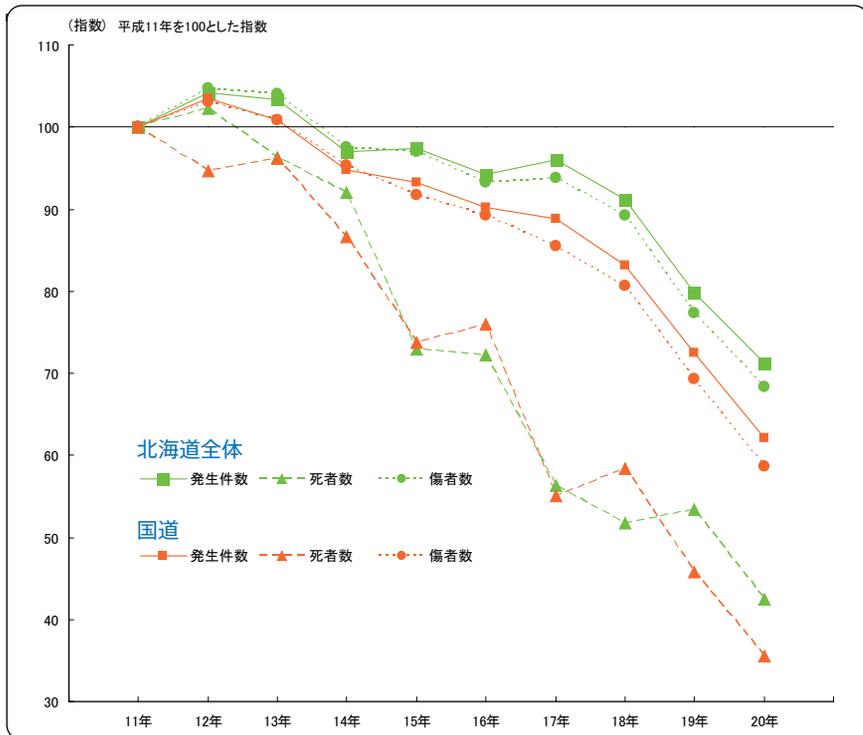
路面状況別に発生件数をみると、乾燥路面が46.0%と最も高い割合を占めており、次に凍結29.1%、湿潤15.8%、積雪9.1%となっている。

致死率をみると、湿潤路面(2.2)が最も高く、ついで乾燥路面(1.9)・凍結路面(1.8)・積雪路面(1.6)となっている。

注1) 冬期とは1～3・11、12月をいう。



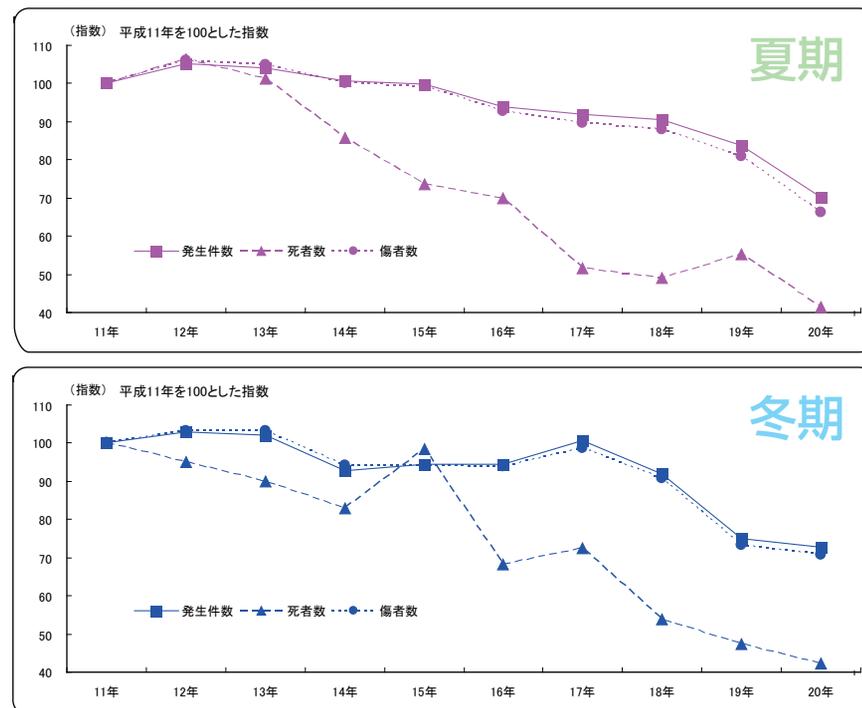
発生件数は20歳代が多く、死者数は50歳代が多い。



区分	年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
北海道全体	発生件数	29,566	30,806	30,531	28,674	28,811	27,844	28,384	26,967	23,582	21,091
	指数	100	104	103	97	97	94	96	91	80	71
	死者数	536	548	516	493	391	387	302	277	286	228
	指数	100	102	96	92	73	72	56	52	53	43
	傷者数	37,733	39,523	39,281	36,786	36,602	35,200	35,389	33,696	29,204	25,801
	指数	100	105	104	98	97	93	94	89	77	68
国道	発生件数	7,864	8,138	7,924	7,458	7,327	7,095	6,980	6,546	5,699	4,881
	指数	100	104	101	95	93	90	89	83	73	62
	死者数	262	248	252	227	193	199	144	153	120	93
	指数	100	95	96	87	74	76	55	58	46	36
	傷者数	11,040	11,386	11,139	10,517	10,129	9,853	9,444	8,905	7,650	6,464
	指数	100	103	101	95	92	89	86	81	69	59

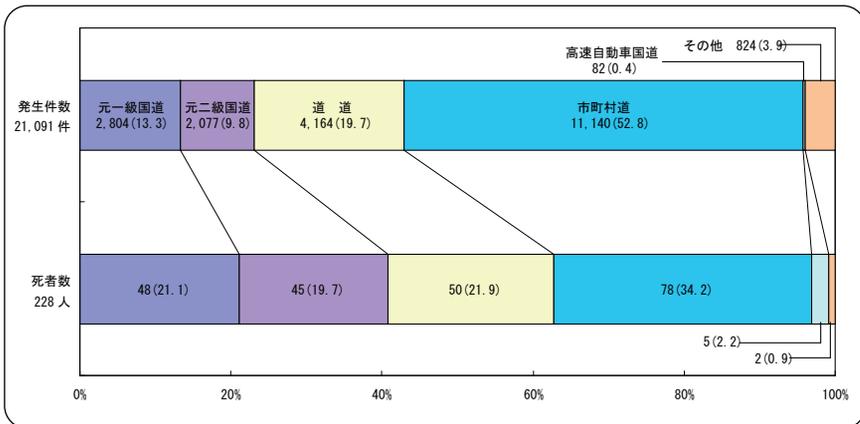
注1) 平成20年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは平成11年の数値を100としている。

●北海道全体の夏期・冬期交通事故の推移



区分	年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
北海道全体	発生件数	16,131	16,964	16,804	16,221	16,121	15,163	14,841	14,621	13,508	11,328
	指数	100	105	104	101	100	94	92	91	84	70
	死者数	347	369	351	297	255	243	179	170	192	144
	指数	100	106	101	86	74	70	52	49	55	42
	傷者数	20,587	21,815	21,603	20,615	20,462	19,082	18,477	18,121	16,658	13,641
	指数	100	106	105	100	99	93	90	88	81	66
国道	発生件数	13,435	13,842	13,727	12,453	12,690	12,681	13,543	12,346	10,074	9,763
	指数	100	103	102	93	95	94	101	92	75	73
	死者数	199	189	179	165	196	136	144	107	94	84
	指数	100	95	90	83	99	68	72	54	47	42
	傷者数	17,146	17,708	17,678	16,171	16,140	16,118	16,912	15,575	12,546	12,160
	指数	100	103	103	94	94	94	99	91	73	71

国道における事故発生件数は北海道全体の23.1%であるが、死者数は40.8%を占める。

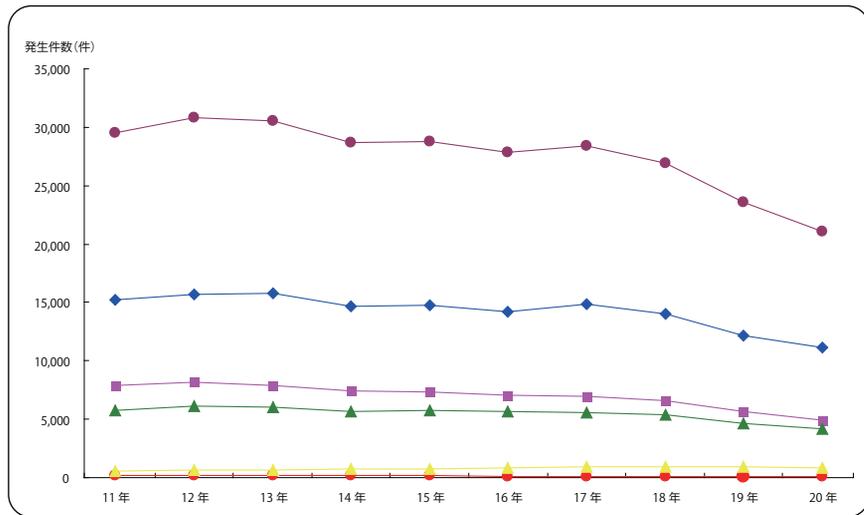


道路種別	年	20年	19年	増減数	増減率 (%)
元一級国道	発生件数	2,804	3,284	-480	85.4
	死者数	48	50	-2	96.0
	傷者数	3,703	4,354	-651	85.0
元二級国道	発生件数	2,077	2,415	-338	86.0
	死者数	45	70	-25	64.3
	傷者数	2,761	3,296	-535	83.8
国道計	発生件数	4,881	5,699	-818	85.6
	死者数	93	120	-27	77.5
	傷者数	6,464	7,650	-1,186	84.5
道道	発生件数	4,164	4,682	-518	88.9
	死者数	50	73	-23	68.5
	傷者数	5,154	5,930	-776	86.9
市町村道	発生件数	11,140	12,194	-1,054	91.4
	死者数	78	87	-9	89.7
	傷者数	13,164	14,423	-1,259	91.3
高速自動車国道	発生件数	82	109	-27	75.2
	死者数	5	4	1	125.0
	傷者数	100	171	-71	58.5
その他	発生件数	824	898	-74	91.8
	死者数	2	2	0	100.0
	傷者数	919	1,030	-111	89.2
合計	発生件数	21,091	23,582	-2,491	89.4
	死者数	228	286	-58	79.7
	傷者数	25,801	29,204	-3,403	88.3

注) 平成20年交通年鑑の数値を使用。

国道は、事故発生件数の割合に比べて死者数の割合が高い。

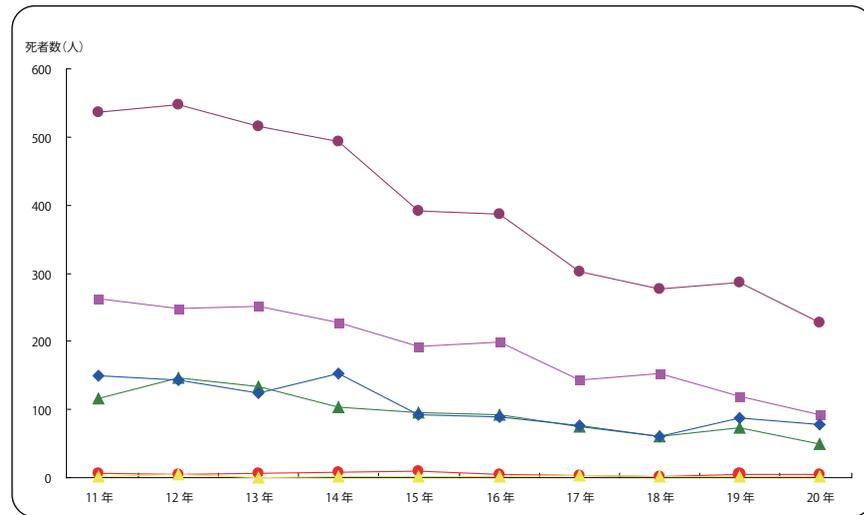
■発生件数 全体■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
11年	発生件数	7,864	5,756	15,217	158	571	29,566
	%	26.6	19.5	51.5	0.5	1.9	100.0
12年	発生件数	8,138	6,116	15,715	166	671	30,806
	%	26.4	19.9	51.0	0.5	2.2	100.0
13年	発生件数	7,924	6,017	15,753	145	692	30,531
	%	26.0	19.7	51.6	0.5	2.3	100.0
14年	発生件数	7,458	5,682	14,658	148	728	28,674
	%	26.0	19.8	51.1	0.5	2.5	100.0
15年	発生件数	7,327	5,774	14,803	155	752	28,811
	%	25.4	20.0	51.4	0.5	2.6	100.0
16年	発生件数	7,095	5,651	14,184	120	794	27,844
	%	25.5	20.3	50.9	0.4	2.9	100.0
17年	発生件数	6,980	5,532	14,817	120	935	28,384
	%	24.6	19.5	52.2	0.4	3.3	100.0
18年	発生件数	6,546	5,391	14,009	128	893	26,967
	%	24.3	20.0	51.9	0.5	3.3	100.0
19年	発生件数	5,699	4,682	12,194	109	898	23,582
	%	24.2	19.9	51.7	0.5	3.8	100.0
20年	発生件数	4,881	4,164	11,140	82	824	21,091
	%	23.1	19.7	52.8	0.4	3.9	100.0

注) 平成20年交通年鑑の数値を使用。

■死者数 全体■

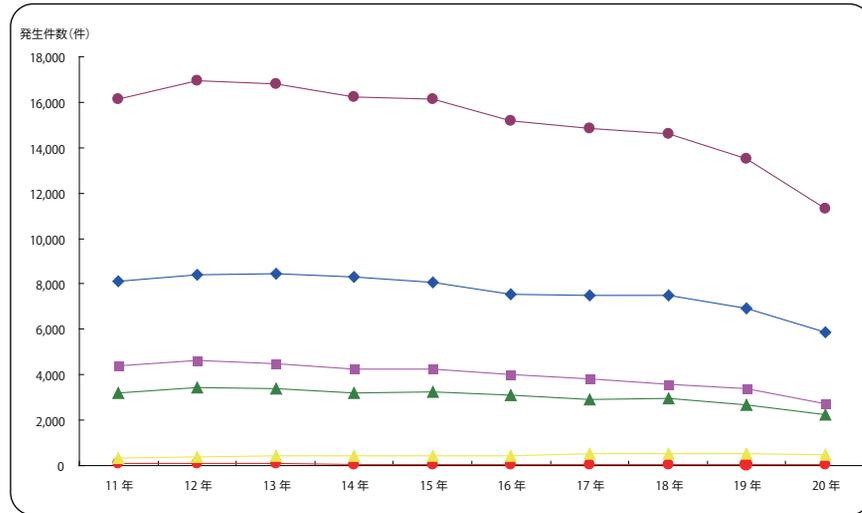


年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
11年	死者数	262	116	150	6	2	536
	%	48.9	21.6	28.0	1.1	0.4	100.0
12年	死者数	248	146	144	5	5	548
	%	45.3	26.6	26.3	0.9	0.9	100.0
13年	死者数	252	133	124	7	0	516
	%	48.8	25.8	24.0	1.4	0.0	100.0
14年	死者数	227	104	152	8	2	493
	%	46.0	21.1	30.8	1.6	0.4	100.0
15年	死者数	193	96	92	9	1	391
	%	49.4	24.6	23.5	2.3	0.3	100.0
16年	死者数	199	92	89	5	2	387
	%	51.4	23.8	23.0	1.3	0.5	100.0
17年	死者数	144	75	77	3	3	302
	%	47.7	24.8	25.5	1.0	1.0	100.0
18年	死者数	153	60	61	2	1	277
	%	55.2	21.7	22.0	0.7	0.4	100.0
19年	死者数	120	73	87	4	2	286
	%	42.0	25.5	30.4	1.4	0.7	100.0
20年	死者数	93	50	78	5	2	228
	%	40.8	21.9	34.2	2.2	0.9	100.0

注) 平成20年交通年鑑の数値を使用。

国道における平成 20 年の事故発生件数は、夏期・冬期ともに減少した。

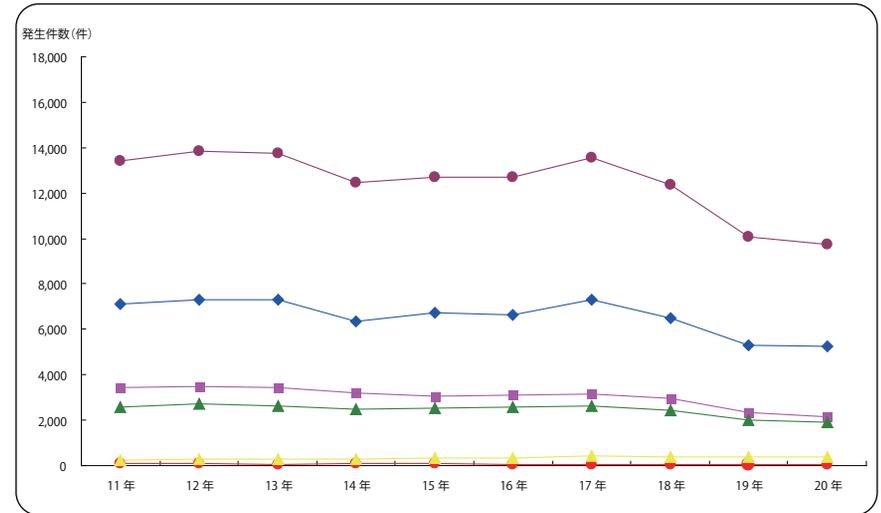
■発生件数 夏期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
11	発生件数	4,405	3,179	8,122	81	344	16,131
	%	27.3	19.7	50.4	0.5	2.1	100.0
12	発生件数	4,653	3,414	8,416	77	404	16,964
	%	27.4	20.1	49.6	0.5	2.4	100.0
13	発生件数	4,488	3,377	8,430	89	420	16,804
	%	26.7	20.1	50.2	0.5	2.5	100.0
14	発生件数	4,240	3,192	8,292	70	427	16,221
	%	26.1	19.7	51.1	0.4	2.6	100.0
15	発生件数	4,272	3,262	8,081	71	435	16,121
	%	26.5	20.2	50.1	0.4	2.7	100.0
16	発生件数	4,004	3,080	7,562	68	449	15,163
	%	26.4	20.3	49.9	0.4	3.0	100.0
17	発生件数	3,827	2,921	7,504	61	528	14,841
	%	25.8	19.7	50.6	0.4	3.6	100.0
18	発生件数	3,578	2,965	7,498	63	517	14,621
	%	24.5	20.3	51.3	0.4	3.5	100.0
19	発生件数	3,380	2,661	6,900	55	512	13,508
	%	25.0	19.7	51.1	0.4	3.8	100.0
20	発生件数	2,720	2,240	5,866	40	462	11,328
	%	24.0	19.8	51.8	0.4	4.1	100.0

注1) 平成 20 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

■発生件数 冬期■

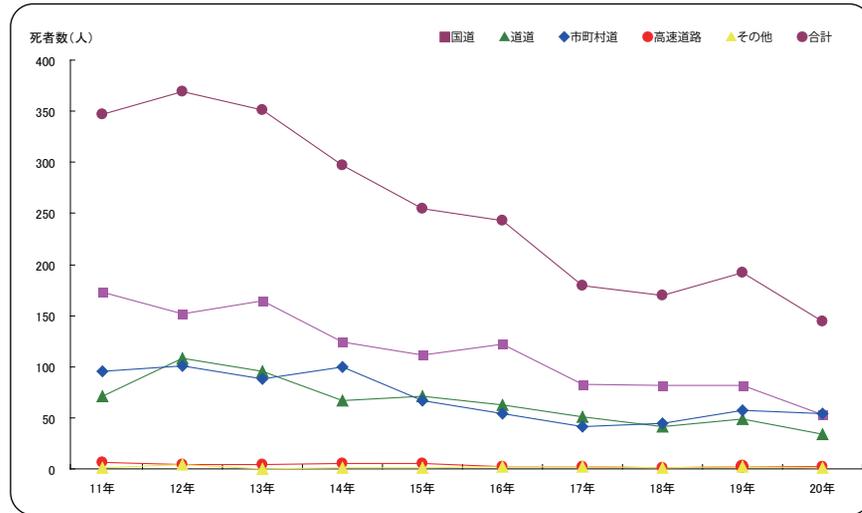


年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
11	発生件数	3,459	2,577	7,095	77	227	13,435
	%	25.7	19.2	52.8	0.6	1.7	100.0
12	発生件数	3,485	2,702	7,299	89	267	13,842
	%	25.2	19.5	52.7	0.6	1.9	100.0
13	発生件数	3,436	2,640	7,323	56	272	13,727
	%	25.0	19.2	53.3	0.4	2.0	100.0
14	発生件数	3,218	2,490	6,366	78	301	12,453
	%	25.8	20.0	51.1	0.6	2.4	100.0
15	発生件数	3,055	2,512	6,722	84	317	12,690
	%	24.1	19.8	53.0	0.7	2.5	100.0
16	発生件数	3,091	2,571	6,622	52	345	12,681
	%	24.4	20.3	52.2	0.4	2.7	100.0
17	発生件数	3,153	2,611	7,313	59	407	13,543
	%	23.3	19.3	54.0	0.4	3.0	100.0
18	発生件数	2,968	2,426	6,511	65	376	12,346
	%	24.0	19.7	52.7	0.5	3.0	100.0
19	発生件数	2,319	2,021	5,294	54	386	10,074
	%	23.0	20.1	52.6	0.5	3.8	100.0
20	発生件数	2,161	1,924	5,274	42	362	9,763
	%	22.1	19.7	54.0	0.4	3.7	100.0

注1) 平成 20 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

国道における平成 20 年の死者数は、夏期は減少したが、冬期は若干増加した。

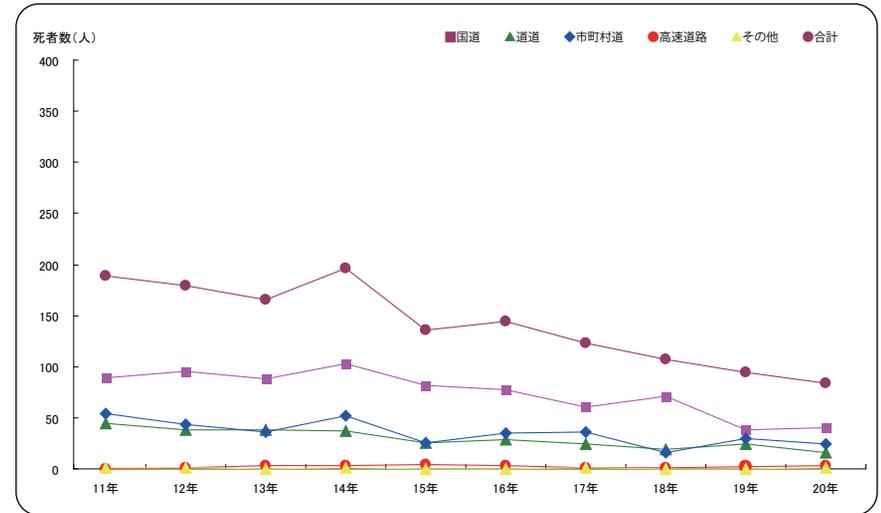
■死者数 夏期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
11年	死者数	173	71	96	6	1	347
11年	%	49.9	20.5	27.7	1.7	0.3	100.0
12年	死者数	152	108	101	4	4	369
12年	%	41.2	29.3	27.4	1.1	1.1	100.0
13年	死者数	164	95	88	4	0	351
13年	%	46.7	27.1	25.1	1.1	0.0	100.0
14年	死者数	124	67	100	5	1	297
14年	%	41.8	22.6	33.7	1.7	0.3	100.0
15年	死者数	111	71	67	5	1	255
15年	%	43.5	27.8	26.3	2.0	0.4	100.0
16年	死者数	122	63	54	2	2	243
16年	%	50.2	25.9	22.2	0.8	0.8	100.0
17年	死者数	83	51	41	2	2	179
17年	%	46.4	28.5	22.9	1.1	1.1	100.0
18年	死者数	82	41	45	1	1	170
18年	%	48.2	24.1	26.5	0.6	0.6	100.0
19年	死者数	82	49	57	2	2	192
19年	%	42.7	25.5	29.7	1.0	1.0	100.0
20年	死者数	53	34	54	2	1	144
20年	%	36.8	23.6	37.5	1.4	0.7	100.0

注1) 平成 20 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

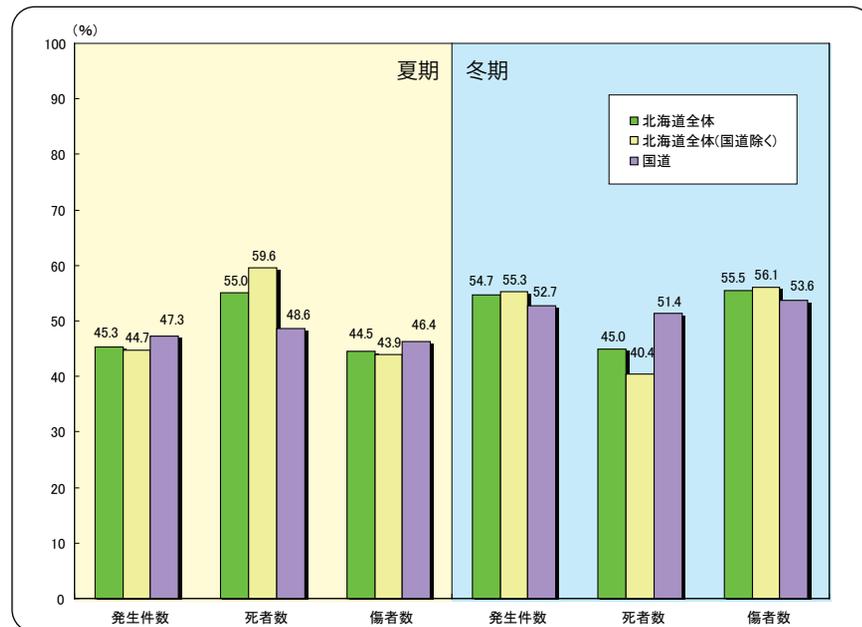
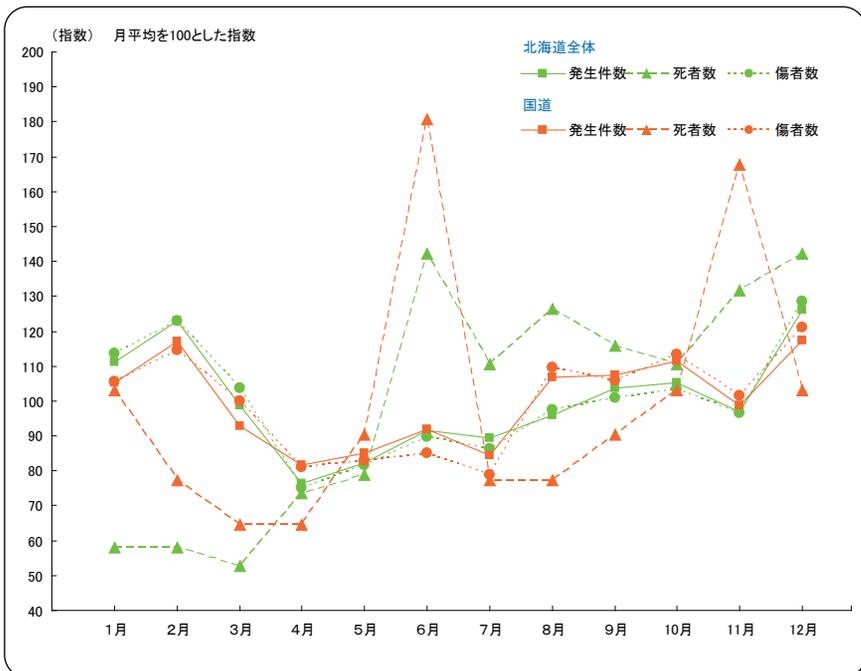
■死者数 冬期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
11年	死者数	89	45	54	0	1	189
11年	%	47.1	23.8	28.6	0.0	0.5	100.0
12年	死者数	96	38	43	1	1	179
12年	%	53.6	21.2	24.0	0.6	0.6	100.0
13年	死者数	88	38	36	3	0	165
13年	%	53.3	23.0	21.8	1.8	0.0	100.0
14年	死者数	103	37	52	3	1	196
14年	%	52.6	18.9	26.5	1.5	0.5	100.0
15年	死者数	82	25	25	4	0	136
15年	%	60.3	18.4	18.4	2.9	0.0	100.0
16年	死者数	77	29	35	3	0	144
16年	%	53.5	20.1	24.3	2.1	0.0	100.0
17年	死者数	61	24	36	1	1	123
17年	%	49.6	19.5	29.3	0.8	0.8	100.0
18年	死者数	71	19	16	1	0	107
18年	%	66.4	17.8	15.0	0.9	0.0	100.0
19年	死者数	38	24	30	2	0	94
19年	%	40.4	25.5	31.9	2.1	0.0	100.0
20年	死者数	40	16	24	3	1	84
20年	%	47.6	19.0	28.6	3.6	1.2	100.0

注1) 平成 20 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

事故発生件数は、国道・北海道全体ともに2月が最も多い。死者数は、国道では6・11月、北海道全体では6・12月が多い。



区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道全体	発生件数	1,951	2,158	1,737	1,341	1,447	1,608	1,570	1,688	1,824	1,850	1,702	2,215
	指数	111	123	99	76	82	92	89	96	104	105	97	126
	死者数	11	11	10	14	15	27	21	24	22	21	25	27
	指数	58	58	53	74	79	142	111	126	116	111	132	142
国道	発生件数	428	476	378	332	346	374	343	435	437	453	402	477
	指数	105	117	93	82	85	92	84	107	107	111	99	117
	死者数	8	6	5	5	7	14	6	6	7	8	13	8
	指数	103	77	65	65	90	181	77	77	90	103	168	103
(北海道除く) 国道全体	発生件数	2,443	2,647	2,231	1,614	1,753	1,926	1,858	2,098	2,172	2,220	2,073	2,766
	指数	114	123	104	75	82	90	86	98	101	103	96	129
	死者数	569	618	539	437	447	458	424	591	571	611	547	652
	指数	106	115	100	81	83	85	79	110	106	113	102	121

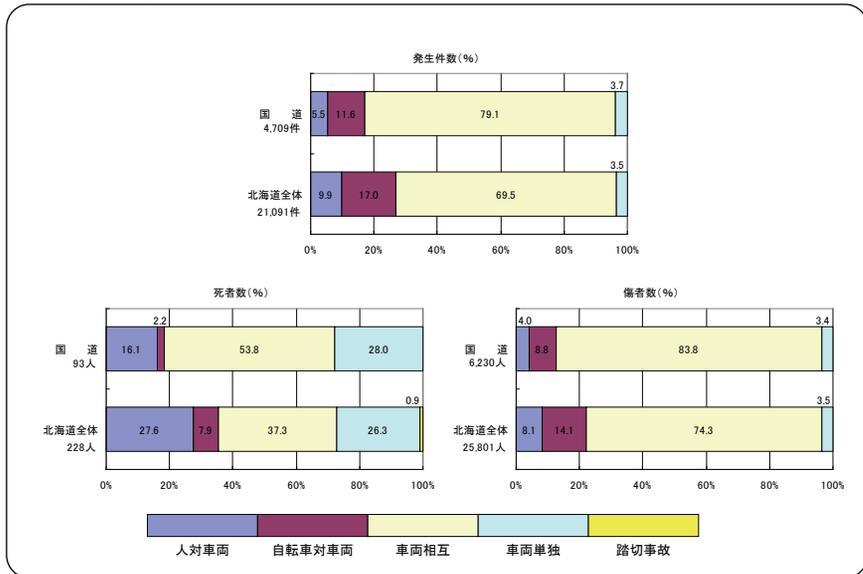
注1) 平成20年交通年鑑の数値を使用。
 注2) 指数とは月平均を100としている。

区分		夏期		冬期	
		全体	平均	全体	平均
北海道全体	発生件数	11,328	1,618	9,763	1,953
	%	53.7	45.3	46.3	54.7
	死者数	144	21	84	17
(北海道除く) 国道全体	発生件数	8,608	1,230	7,602	1,520
	%	53.1	44.7	46.9	55.3
	死者数	91	13	44	9
国道	発生件数	2,720	389	2,161	432
	%	55.7	47.3	44.3	52.7
	死者数	53	8	40	8
北海道全体(国道除く)	発生件数	13,641	1,949	12,160	2,432
	%	52.9	44.5	47.1	55.5
	死者数	10,102	1,443	9,235	1,847
国道	発生件数	3,539	506	2,925	585
	%	54.7	46.4	45.3	53.6
	死者数	44.5	43.9	40.4	46.4

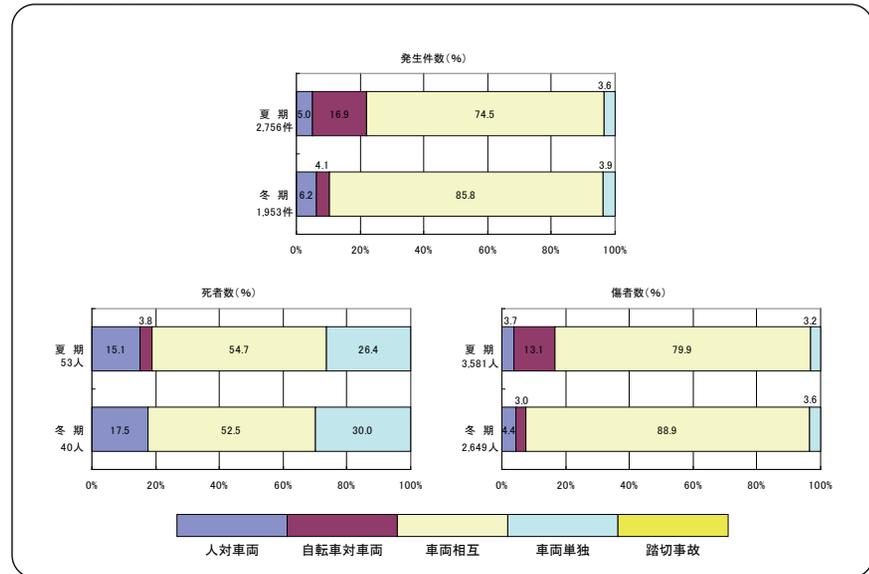
注1) 平成20年交通年鑑の数値を使用。
 注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
 注3) 平均は夏期(7ヶ月)、冬期(5ヶ月)の1ヶ月あたりの数値。

人対車両・車両単独事故は、事故発生件数の割合に比べて死者数の割合が高い。

■北海道・国道■



■国道の夏期・冬期■



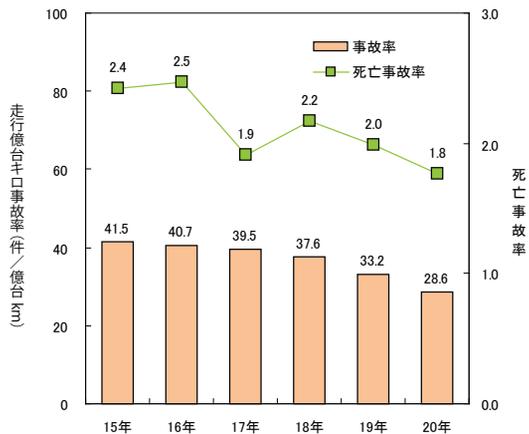
区分	事故類型	人対車両					車両相互					車両単独					踏切事故	合計
		対背面通行	横断中		その他	小計	正面衝突	追突	出合頭	その他	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他	小計			
			横断歩道	その他														
北海道全体	発生件数	124	710	656	608	2,098	3,585	643	7,032	3,760	3,233	14,668	461	108	169	738	2	21,091
	%	0.6	3.4	3.1	2.9	9.9	17.0	3.0	33.3	17.8	15.3	69.5	2.2	0.5	0.8	3.5	0.0	100.0
	死者数	3	14	35	11	63	18	42	7	19	17	85	43	13	4	60	2	228
	%	1.3	6.1	15.4	4.8	27.6	7.9	18.4	3.1	8.3	7.5	37.3	18.9	5.7	1.8	26.3	0.9	100.0
国道	発生件数	7	163	58	33	261	545	263	2,345	401	718	3,727	121	37	18	176	0	4,709
	%	0.1	3.5	1.2	0.7	5.5	11.6	5.6	49.8	8.5	15.2	79.1	2.6	0.8	0.4	3.7	0.0	100.0
	死者数	0	5	9	1	15	2	30	6	3	11	50	20	6	0	26	0	93
	%	0.0	5.4	9.7	1.1	16.1	2.2	32.3	6.5	3.2	11.8	53.8	21.5	6.5	0.0	28.0	0.0	100.0
北海道全体	発生件数	7	161	49	32	249	550	440	3,285	549	945	5,219	150	41	21	212	0	6,230
	%	0.1	2.6	0.8	0.5	4.0	8.8	7.1	52.7	8.8	15.2	83.8	2.4	0.7	0.3	3.4	0.0	100.0

注) 北海道全体は、平成20年交通年鑑の数値を使用。

区分	事故類型	人対車両					車両相互					車両単独					踏切事故	合計
		対背面通行	横断中		その他	小計	正面衝突	追突	出合頭	その他	小計	工作物衝突	路外逸脱	その他	小計			
			横断歩道	その他														
夏期	発生件数	5	86	31	17	139	465	105	1,300	231	416	2,052	70	18	12	100	0	2,756
	%	0.2	3.1	1.1	0.6	5.0	16.9	3.8	47.2	8.4	15.1	74.5	2.5	0.7	0.4	3.6	0.0	100.0
	死者数	0	4	3	1	8	2	15	5	2	7	29	11	3	0	14	0	53
	%	0.0	7.5	5.7	1.9	15.1	3.8	28.3	9.4	3.8	13.2	54.7	20.8	5.7	0.0	26.4	0.0	100.0
冬期	発生件数	2	77	27	16	122	80	158	1,045	170	302	1,675	51	19	6	76	0	1,953
	%	0.1	3.9	1.4	0.8	6.2	4.1	8.1	53.5	8.7	15.5	85.8	2.6	1.0	0.3	3.9	0.0	100.0
	死者数	0	1	6	0	7	0	15	1	1	4	21	9	3	0	12	0	40
	%	0.0	2.5	15.0	0.0	17.5	0.0	37.5	2.5	2.5	10.0	52.5	22.5	7.5	0.0	30.0	0.0	100.0
北海道全体	発生件数	2	78	21	16	117	80	262	1,459	228	407	2,356	65	25	6	96	0	2,649
	%	0.1	2.9	0.8	0.6	4.4	3.0	9.9	55.1	8.6	15.4	88.9	2.5	0.9	0.2	3.6	0.0	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

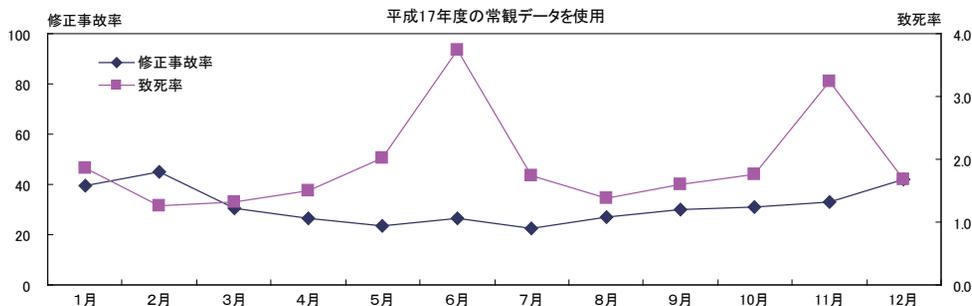
●国道の走行億台キロ事故率と死亡事故率の推移



	走行億台キロ事故率		死亡事故率	
	北海道	全国	北海道	全国
15年	41.5	93.8	2.4	1.1
16年	40.7	93.8	2.5	1.1
17年	39.5	90.6	1.9	1.1
18年	37.6	86.0	2.2	1.0
19年	33.2	79.7	2.0	0.9
20年	28.6	73.0	1.8	0.9

注) 死亡事故率とは人身事故 100 件あたりの死亡事故件数と定義する。

●月別修正事故率・致死率



項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事故率	28.5	33.9	25.2	22.8	23.0	25.7	22.8	29.0	30.1	30.2	27.7	31.8
指数	72.1	75.4	82.6	87.0	97.1	96.7	101.0	107.0	100.0	96.6	83.7	75.6
修正事故率	39.5	44.9	30.5	26.3	23.7	26.6	22.6	27.1	30.1	31.2	33.0	42.0
致死率	1.9	1.3	1.3	1.5	2.0	3.7	1.7	1.4	1.6	1.8	3.2	1.7

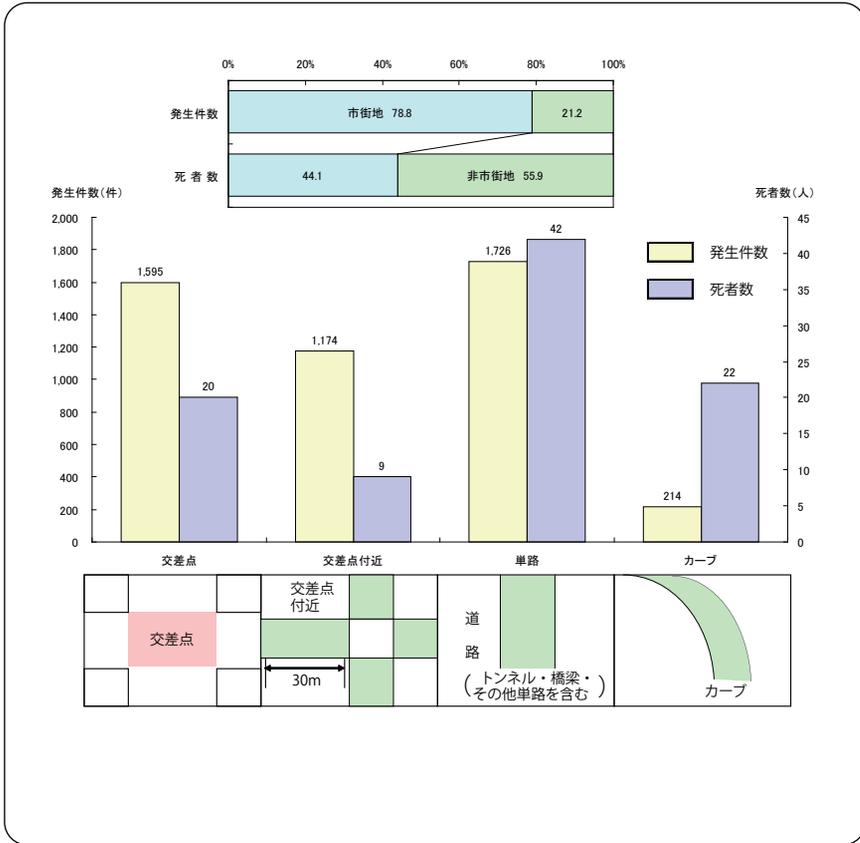
注 1) 指数とは、交通量常時観測地点 (H17 年版) 48ヶ所の月別交通量の 9月の合計を 100としたものである (不明がある観測地点を除く)。

注 2) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1 \text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長 (km)} \times \text{月日数}}$

注 3) 修正事故率 = 事故率 ÷ 指数 × 100

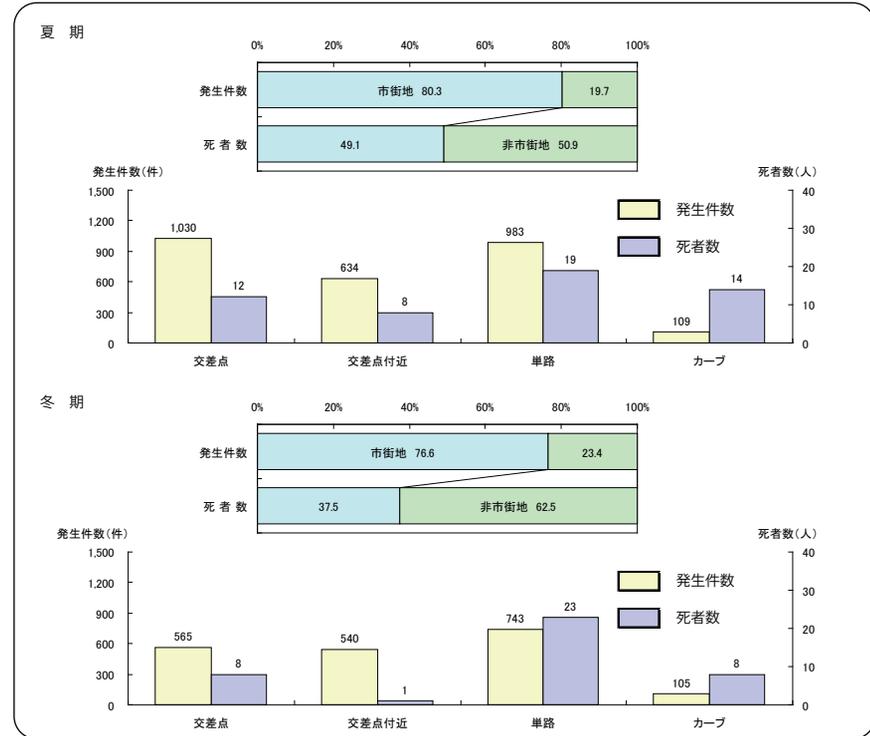
注 4) 致死率 = 死者数 ÷ 発生件数 × 100

カーブでは、事故発生件数に対して、死者数の割合が高い。



区分	道路形状	市街地								非市街地								合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	
夏期	発生件数	1,419	1,008	7	29	63	1,184	0	3,710	176	166	16	20	151	470	0	999	4,709
	%	30.1	21.4	0.1	0.6	1.3	25.1	0.0	78.8	3.7	3.5	0.3	0.4	3.2	10.0	0.0	21.2	100.0
冬期	発生件数	565	540	8	1	743	23	105	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	%	17.0	13.2	0.0	0.0	7.5	11.3	0.0	49.1	5.7	1.9	0.0	5.7	18.9	18.9	0.0	50.9	100.0

注) 市街地・非市街地の区別は、事故発生地点の地形により判定している。



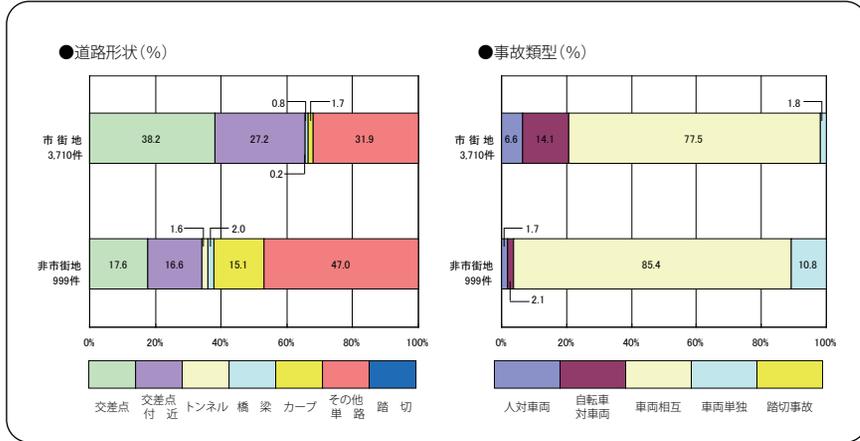
区分	道路形状	市街地								非市街地								合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	
夏期	発生件数	922	537	1	14	35	705	0	2,214	108	97	10	11	74	242	0	542	2,756
	%	33.5	19.5	0.0	0.5	1.3	25.6	0.0	80.3	3.9	3.5	0.4	0.4	2.7	8.8	0.0	19.7	100.0
冬期	発生件数	497	471	6	15	28	479	0	1,496	68	69	6	9	77	228	0	457	1,953
	%	25.4	24.1	0.3	0.8	1.4	24.5	0.0	76.6	3.5	3.5	0.3	0.5	3.9	11.7	0.0	23.4	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

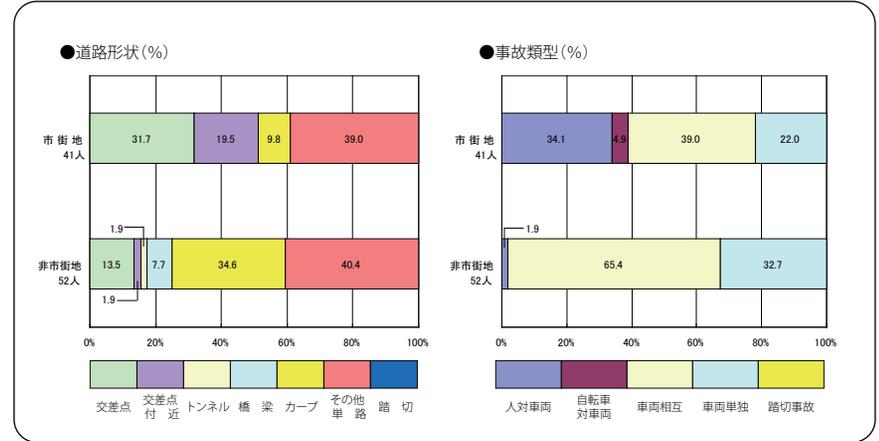
11 道路形状別事故類型別発生状況(国道)

発生件数は、追突が最も多く、中でも市街地の交差点付近・その他単路が多い。
 死者数は、正面衝突が最も多く、中でも非市街地のカーブ・その他単路が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



事故類型	道路形状	市街地											非市街地											合計	道路線形	
		交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線							
対面衝突	対面通行	1	0	0	0	0	5	0	6	0	0	0	0	0	1	0	1	7	0	7						
	横断歩道	138	14	0	0	0	7	0	159	2	1	0	0	0	1	0	4	163	0	163						
	その他	20	6	0	0	0	1	25	52	1	1	0	0	0	4	0	6	58	1	57						
	小計	4	2	0	0	0	1	20	27	0	1	1	1	0	3	0	6	33	2	30						
対向衝突	対面通行	372	26	0	3	5	118	0	524	12	0	2	0	1	6	0	21	545	6	539						
	横断歩道	4	7	0	1	16	55	0	83	0	2	3	4	71	100	0	180	263	91	172						
	その他	271	861	6	22	16	704	0	1,880	43	151	5	7	24	235	0	465	2,345	41	2,301						
	小計	259	14	0	1	2	51	0	327	62	2	0	0	0	10	0	74	401	2	399						
車両相互	追突	345	65	0	1	6	167	0	584	50	6	3	4	15	56	0	134	718	23	694						
	追突	879	947	6	25	40	977	0	2,874	155	161	11	15	110	401	0	853	3,727	157	3,566						
	追突	3	9	1	0	12	22	0	47	5	0	1	3	30	35	0	74	121	43	78						
	小計	0	2	0	1	4	0	7	1	2	1	0	10	16	0	30	37	15	22	22						
車両単独	追突	2	2	0	0	0	10	0	14	0	0	0	1	0	3	0	4	18	0	18						
	追突	5	13	1	1	16	32	0	68	6	2	2	4	40	54	0	108	176	58	118						
	追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
合計	1,419	1,008	7	29	63	1,184	0	3,710	176	166	16	20	151	470	0	999	4,709	224	4,480							

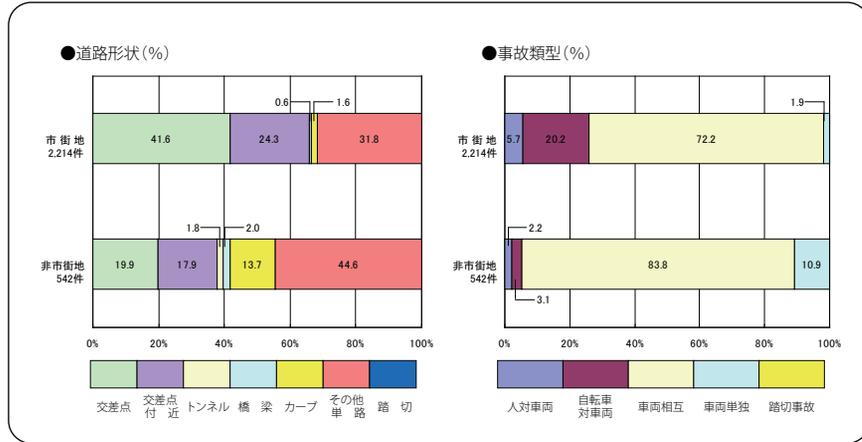
注) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状	市街地											非市街地											合計	道路線形	
		交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線							
対面衝突	対面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	横断歩道	3	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	1	5	0	5						
	その他	2	1	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9						
	小計	6	2	0	0	0	0	0	14	0	1	0	0	0	0	0	1	15	0	15						
対向衝突	対面通行	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2						
	横断歩道	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	3	0	4	6	1	5						
	その他	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3						
	小計	3	1	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	1	3	0	4	6	1	5						
車両相互	追突	6	1	0	0	3	6	0	16	6	0	1	3	11	13	0	34	50	15	35						
	追突	0	4	0	0	0	4	0	8	1	0	0	1	5	5	0	12	20	5	15						
	追突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	3	0	5	6	3	3	3						
	小計	0	4	0	0	1	4	0	9	1	0	0	1	7	8	0	17	26	8	18						
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
合計	13	8	0	0	4	16	0	41	7	1	1	4	18	21	0	52	93	23	70							

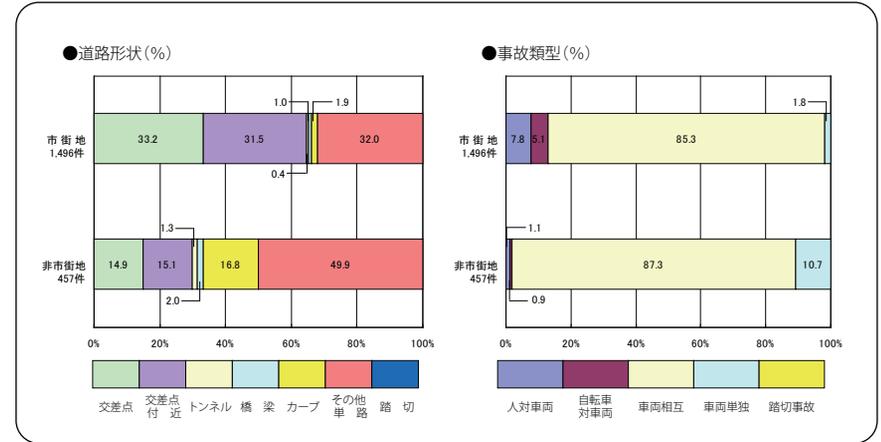
注) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、事故類型における車両相互の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



事故類型	道路形状													合 計	道路線形				
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ		そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ ー ブ	直 線
人対車両	1	0	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	1	0	1	5	0	5
対背面通行	70	8	0	0	0	4	0	82	2	1	0	0	0	1	0	4	86	0	86
横断歩道	10	5	0	0	1	10	0	26	1	1	0	0	0	3	0	5	31	1	30
その他	4	1	0	0	0	0	10	0	15	0	0	0	0	2	0	2	17	0	16
小計	85	14	0	0	1	27	0	127	3	2	0	0	0	7	0	12	139	1	137
自転車対車両	320	22	0	0	5	101	0	448	10	0	2	0	1	4	0	17	465	6	459
車両相互	1	2	0	1	5	22	0	31	0	1	1	2	27	43	0	74	105	34	71
正面衝突	157	444	1	11	6	421	0	1,040	21	88	3	4	11	133	0	260	1,300	17	1,281
追突	142	11	0	1	2	31	0	187	37	1	0	0	0	6	0	44	231	2	229
出合頭	213	36	0	1	4	86	0	340	36	4	3	2	10	21	0	76	416	16	400
その他	513	493	1	14	17	560	0	1,598	94	94	7	8	48	203	0	454	2,052	69	1,981
小計	3	6	0	0	10	10	0	29	1	0	0	2	20	18	0	41	70	30	40
工作物衝突	0	2	0	0	2	0	0	4	0	1	1	0	5	7	0	14	18	7	11
路外逸脱	1	0	0	0	0	7	0	8	0	0	0	1	0	3	0	4	12	0	12
その他	4	8	0	0	12	17	0	41	1	1	1	3	25	28	0	59	100	37	63
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	922	537	1	14	35	705	0	2,214	108	97	10	11	74	242	0	542	2,756	113	2,640
合計																			

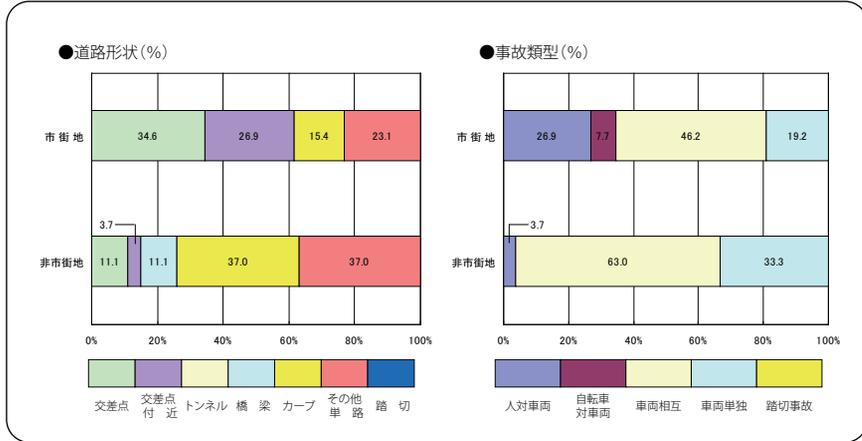
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状													合 計	道路線形				
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ		そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
対背面通行	68	6	0	0	0	3	0	77	0	0	0	0	0	0	0	77	0	77	
横断歩道	10	1	0	0	0	15	0	26	0	0	0	0	1	0	1	27	0	27	
その他	0	1	0	0	1	10	0	12	0	1	1	1	0	1	0	4	16	2	14
小計	78	8	0	0	1	30	0	117	0	1	1	1	0	2	0	5	122	2	120
自転車対車両	52	4	0	3	0	17	0	76	2	0	0	0	0	2	0	4	80	0	80
車両相互	3	5	0	0	11	33	0	52	0	1	2	2	44	57	0	106	158	57	101
正面衝突	114	417	5	11	10	283	0	840	22	63	2	3	13	102	0	205	1,045	24	1,020
追突	117	3	0	0	0	20	0	140	25	1	0	0	0	4	0	30	170	0	170
出合頭	132	29	0	0	2	81	0	244	14	2	0	2	5	35	0	58	302	7	294
その他	366	454	5	11	23	417	0	1,276	61	67	4	7	62	198	0	399	1,675	88	1,585
小計	0	3	1	0	2	12	0	18	4	0	1	1	10	17	0	33	51	13	38
工作物衝突	0	0	0	1	2	0	0	3	1	1	0	0	5	9	0	16	19	8	11
路外逸脱	1	2	0	0	0	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6	6
その他	1	5	1	1	4	15	0	27	5	1	1	1	15	26	0	49	76	21	55
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	497	471	6	15	28	479	0	1,496	68	69	6	9	77	228	0	457	1,953	111	1,840
合計																			

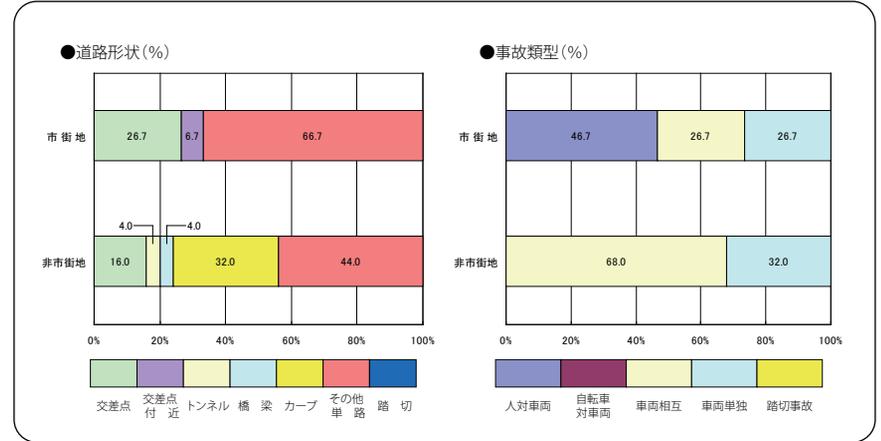
注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

非市街地は市街地に比べ夏期・冬期ともに、道路形状ではカーブ、事故類型では車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市街地										非市街地						合 計	道路線形			
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他		踏 切	小 計	カ	直 線
対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横 断 歩 道	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4	0	4
横 断 歩 道	1	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
そ の 他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
小 計	4	2	0	0	0	1	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	1	8	0	8	
自 転 車 対 車 両	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
正 面 衝 突	0	0	0	0	2	3	0	5	0	0	0	2	4	4	0	10	15	6	9		
追 突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0	3	5	0	5		
出 合 頭	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2		
そ の 他	2	0	0	0	1	0	0	3	3	0	0	1	0	0	0	4	7	2	5		
小 計	4	1	0	0	3	4	0	12	3	0	0	3	4	7	0	17	29	8	21		
車 両 相 互	0	3	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	5	2	0	7	11	5	6		
工 作 物 衝 突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	3	2	1		
路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小 計	0	3	0	0	1	1	0	5	0	0	0	0	6	3	0	9	14	7	7		
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	9	7	0	0	4	6	0	26	3	1	0	3	10	10	0	27	53	15	38		

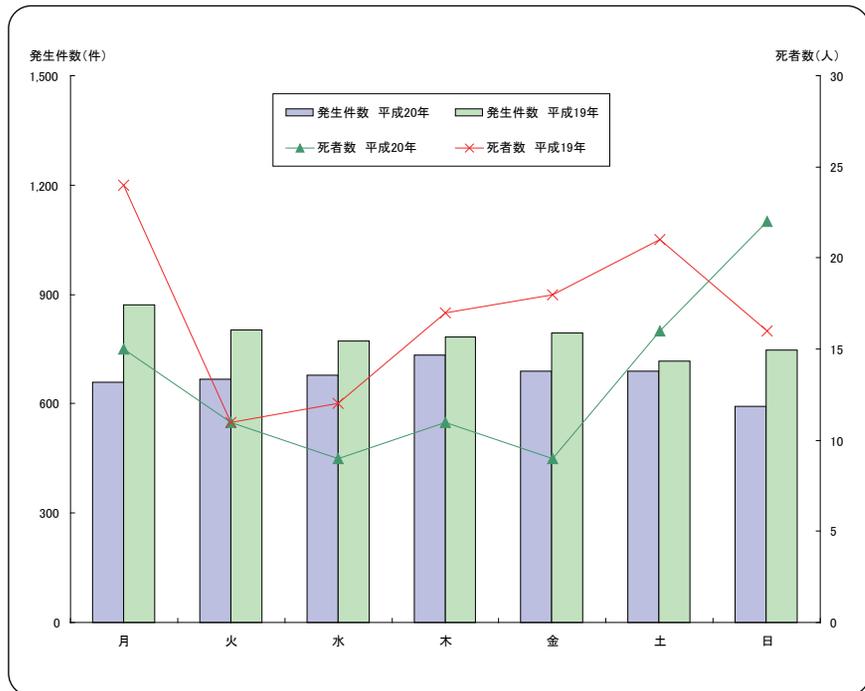
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地										非市街地						合 計	道路線形			
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ	力	そ の 他		踏 切	小 計	カ	直 線
対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横 断 歩 道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
横 断 歩 道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	6	0	0	6	0	6	
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小 計	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	5	0	7	0	0	7	0	7	
自 転 車 対 車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
正 面 衝 突	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	1	0	6	5	0	12	15	6	9		
追 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0		
出 合 頭	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	
そ の 他	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	3	4	0	4	0	4	
小 計	2	0	0	0	0	2	0	4	3	0	1	0	7	6	0	17	21	7	14		
車 両 相 互	0	1	0	0	0	3	0	4	1	0	0	1	0	3	0	5	9	0	9		
工 作 物 衝 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2		
路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小 計	0	1	0	0	0	3	0	4	1	0	0	1	1	5	0	8	12	1	11		
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	4	1	0	0	0	0	0	5	4	0	1	1	8	11	0	25	40	8	32		

注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

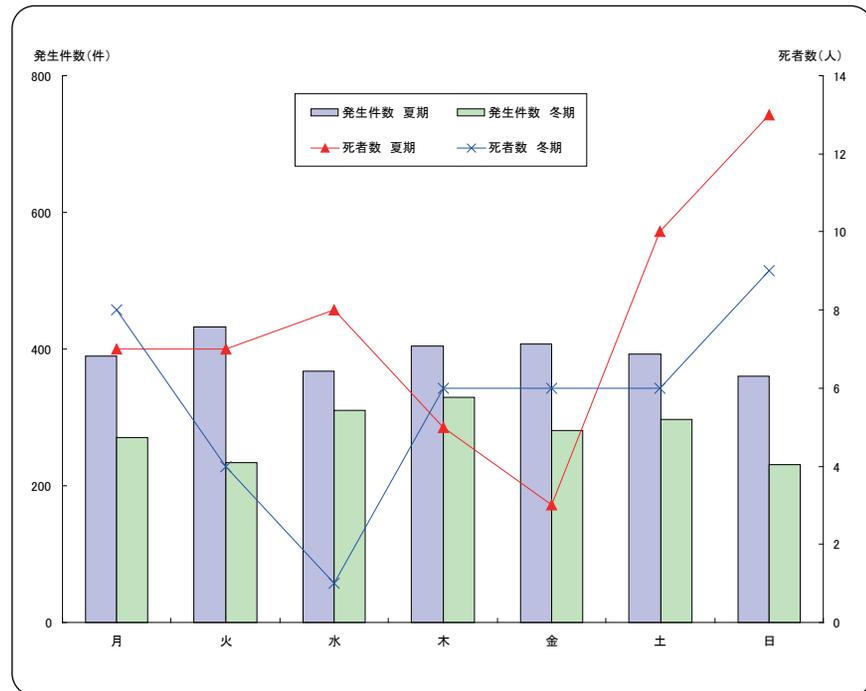
平成 20 年の事故発生件数は木曜日が最も多く、死者数は夏期の日曜日が多い。

■平成 19 年・20 年■



区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
20年	発生件数	660	667	678	734	689	689	592	4,709
	%	14.0	14.2	14.4	15.6	14.6	14.6	12.6	100.0
	死者数	15	11	9	11	9	16	22	93
	%	16.1	11.8	9.7	11.8	9.7	17.2	23.7	100.0
19年	発生件数	872	803	773	782	794	716	747	5,487
	%	15.9	14.6	14.1	14.3	14.5	13.0	13.6	100.0
	死者数	24	11	12	17	18	21	16	119
	%	20.2	9.2	10.1	14.3	15.1	17.6	13.4	100.0

■平成 20 年の夏期・冬期■

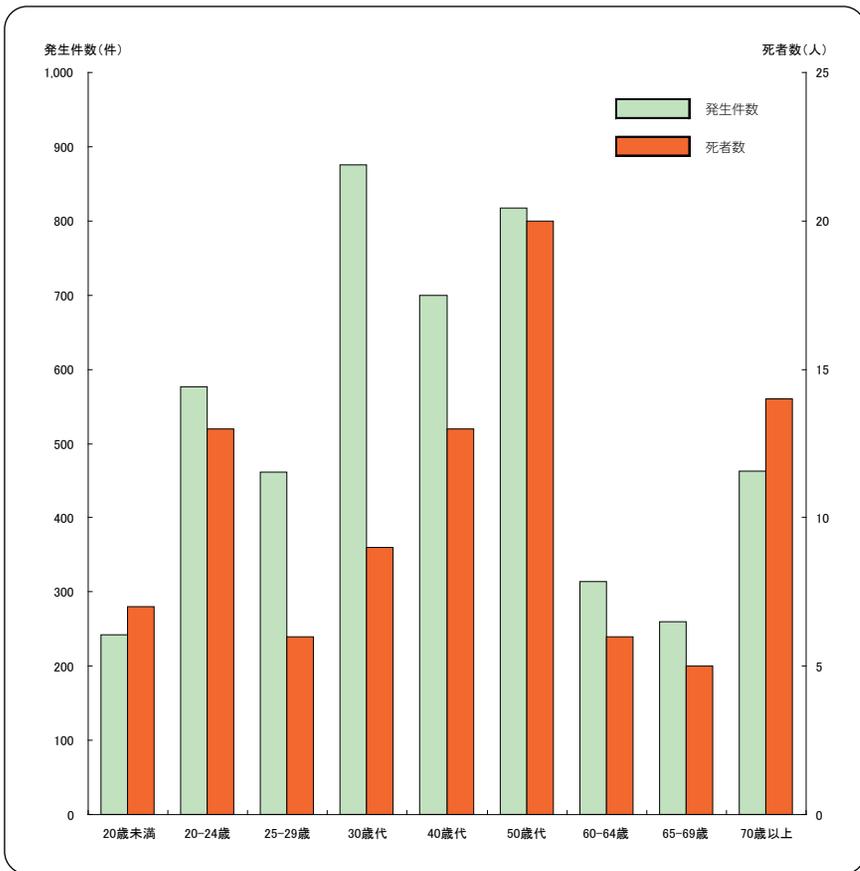


区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
夏期	発生件数	390	433	367	405	408	392	361	2,756
	%	14.2	15.7	13.3	14.7	14.8	14.2	13.1	100.0
	死者数	7	7	8	5	3	10	13	53
	%	13.2	13.2	15.1	9.4	5.7	18.9	24.5	100.0
冬期	発生件数	270	234	311	329	281	297	231	1,953
	%	13.8	12.0	15.9	16.8	14.4	15.2	11.8	100.0
	死者数	8	4	1	6	6	6	9	40
	%	20.0	10.0	2.5	15.0	15.0	15.0	22.5	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

13 第一当事者の年齢階層別発生状況(国道)

発生件数は20歳代が多く、死者数は50歳代が多い。



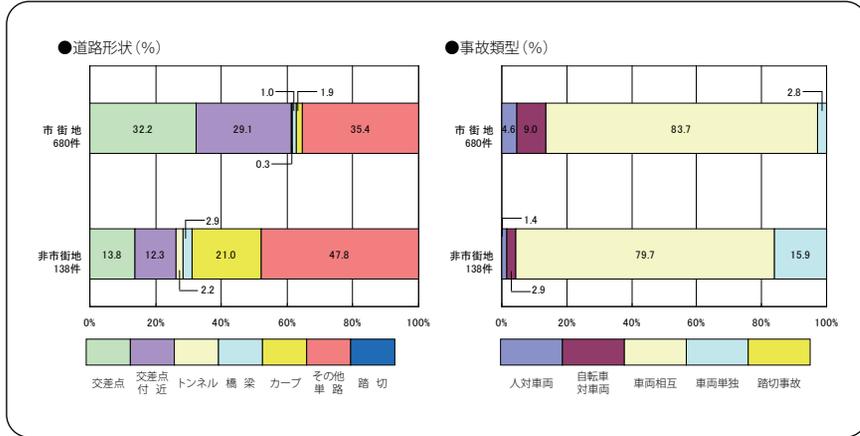
区分	年齢階層									計
	20歳未満	20-24歳	25-29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70歳以上	
発生件数	242	576	462	875	700	817	314	260	463	4,709
%	5.1	12.2	9.8	18.6	14.9	17.3	6.7	5.5	9.8	100.0
死者数	7	13	6	9	13	20	6	5	14	93
%	7.5	14.0	6.5	9.7	14.0	21.5	6.5	5.4	15.1	100.0

14 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

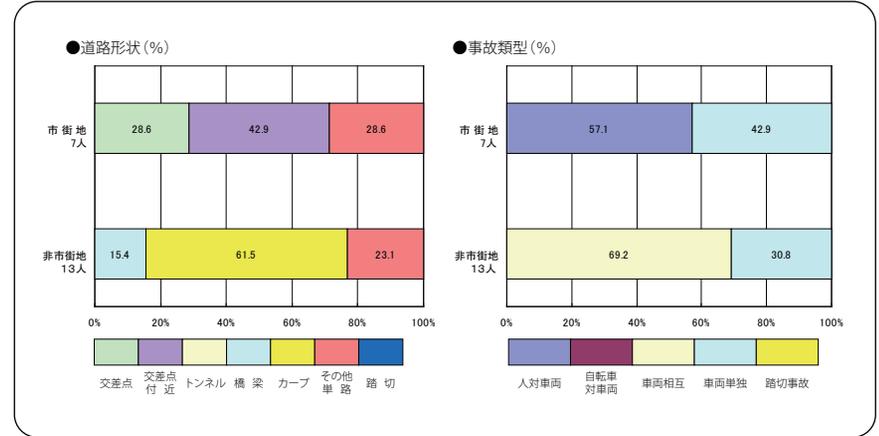
発生件数は、市街地・非市街地ともにその他単路が多く、事故類型としては車両相互が約8割を占めている。

死者数は、市街地では交差点付近、非市街地ではカーブが多く、事故類型としては市街地では人対車両、非市街地では車両相互が多い。

発生件数 全体



死者数 全体



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
対背面通行	19	0	0	0	0	2	0	21	0	0	0	0	1	0	1	22	0	22	
横断歩道	2	1	0	0	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6	
断その他	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	1	0	1	4	0	4	
その他	23	1	0	0	0	7	0	31	0	0	0	0	2	0	2	33	0	33	
小計	45	2	0	2	1	11	0	61	3	0	0	0	1	0	4	65	2	63	
自転車対車両	1	0	0	1	3	11	0	16	0	0	0	2	16	12	30	46	20	26	
車両相互	47	171	2	4	3	170	0	397	4	17	1	3	32	0	58	455	6	449	
正面衝突	34	3	0	0	0	13	0	50	6	0	0	0	0	0	6	56	0	56	
追突	68	16	0	0	1	21	0	106	6	0	2	1	0	7	16	122	1	120	
出合頭	150	190	2	5	7	215	0	569	16	17	3	4	19	51	110	679	27	651	
その他	1	3	0	0	4	8	0	16	0	0	0	0	7	8	15	31	11	20	
工作物衝突	0	2	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	2	5	0	7	10	3	7
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	5	0	0	5	8	0	19	0	0	0	0	9	13	0	22	41	14	27
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	219	198	2	7	13	241	0	680	19	17	3	4	29	66	0	138	818	774	
合計																			

注1) 対象を25歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
対背面通行	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
横断歩道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
断その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車両相互	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
工作物衝突	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
その他	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
踏切事故	2	3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	8	12	
合計																			

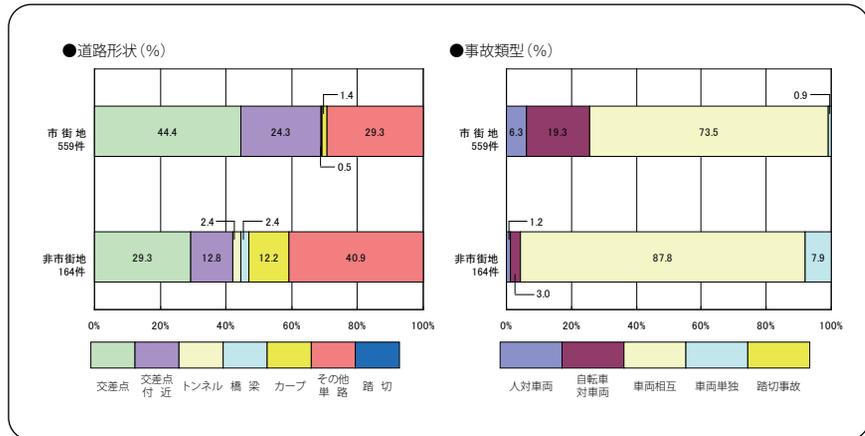
注1) 対象を25歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

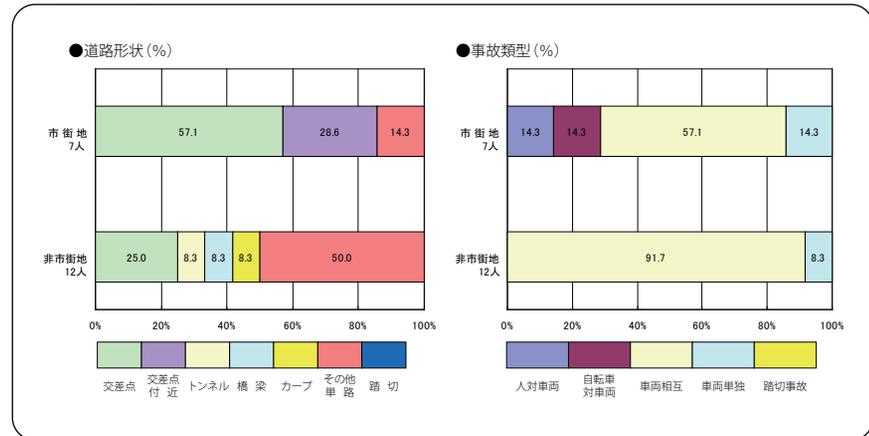
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が約8割を占めている。

死者数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市 街 地											非 市 街 地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線	
事故類型																				
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	
	横 断 歩 道	17	5	0	0	0	2	0	24	0	0	0	0	0	0	24	0	24		
	断 其 他	2	0	0	0	0	4	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	6		
	小 計	0	1	0	0	0	3	0	4	0	0	1	0	0	0	1	5	0	4	
自 転 車 対 車 両	小 計	19	6	0	0	0	10	0	35	0	0	1	0	0	1	2	37	0	36	
	小 計	74	5	0	0	2	27	0	108	3	0	1	0	0	1	5	113	2	111	
車 両 相 互	正 面 衝 突	1	1	0	0	1	7	0	10	0	1	1	0	8	20	0	30	40	9	31
	追 突	31	112	0	3	3	76	0	225	4	19	1	2	10	22	0	58	283	13	270
	出 合 頭	56	2	0	0	0	5	0	63	20	0	0	0	0	4	0	24	87	0	87
	其 他	67	9	0	0	1	36	0	113	20	0	0	0	1	11	0	32	145	2	143
	小 計	155	124	0	3	5	124	0	411	44	20	2	2	19	57	0	144	555	24	531
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	1	0	0	1	3	0	5	1	0	0	1	1	5	0	8	13	2	11
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	4	4	0	4
	其 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1
小 計	0	1	0	0	1	3	0	5	1	1	0	2	1	8	0	13	18	2	16	
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	248	136	0	3	8	164	0	559	48	21	4	4	20	67	0	164	723	28	694	

注1) 対象を65歳以上とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市 街 地											非 市 街 地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線	
事故類型																				
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横 断 歩 道	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	断 其 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
自 転 車 対 車 両	小 計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	小 計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
車 両 相 互	正 面 衝 突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	5	0	6	8	0	8	
	追 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0
	出 合 頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	其 他	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	0	4	5	0	5
	小 計	3	0	0	0	0	1	0	4	3	0	1	0	1	6	0	11	15	1	14
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2	
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	其 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2	
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	2	0	0	0	1	0	7	3	0	1	1	1	6	0	12	19	1	18	

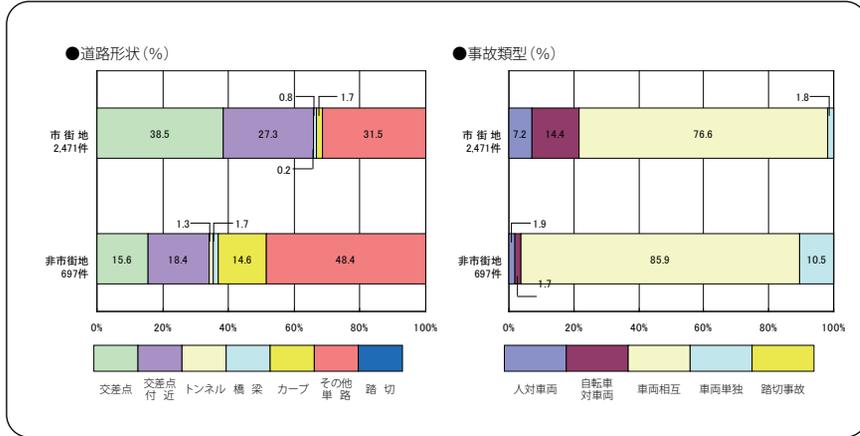
注1) 対象を65歳以上とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

14 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

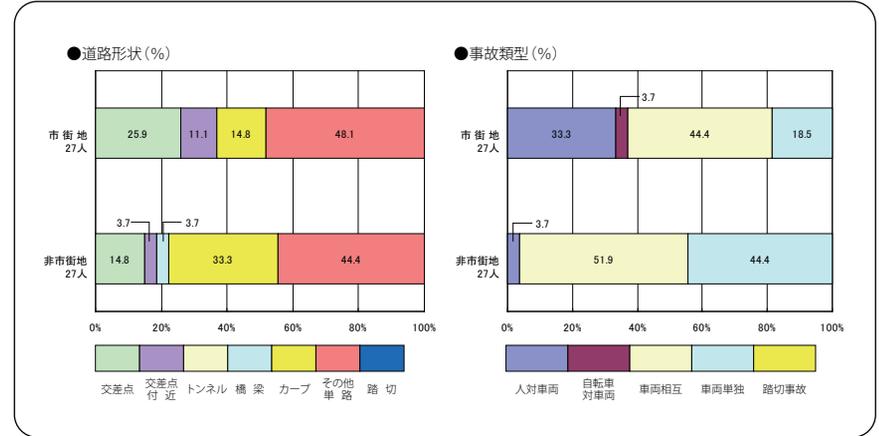
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が約8割を占めている。

死者数は、市街地・非市街地ともにその他単路が多く、事故類型としては車両相互が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地										非市街地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切		小 計	カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
横断歩道	102	9	0	0	0	3	0	114	2	1	0	0	0	0	0	3	117	0	117
断 其 他	16	5	0	0	1	18	0	40	1	1	0	0	0	4	0	6	46	1	45
小 計	3	1	0	0	1	15	0	20	0	1	0	1	0	2	0	4	24	2	22
自転車対車両	253	19	0	1	2	80	0	355	6	0	1	0	0	5	0	12	367	2	365
車 両 相 互	2	6	0	0	12	37	0	57	0	1	2	2	47	68	0	120	177	62	115
正 面 衝 突	193	578	4	15	10	458	0	1,258	35	115	3	4	11	181	0	349	1,607	22	1,582
追 突	169	9	0	1	2	33	0	214	36	2	0	0	0	6	0	44	258	2	256
出 合 頭	210	40	0	1	4	110	0	365	24	6	1	3	14	38	0	86	451	20	431
其 他	574	633	4	17	28	638	0	1,894	95	124	6	9	72	293	0	599	2,493	106	2,384
小 計	2	5	1	0	7	11	0	26	4	0	1	2	22	22	0	51	77	30	47
工 作 物 衝 突	0	0	0	1	3	0	0	4	1	1	1	0	8	8	0	19	23	12	11
路 外 逸 脱	2	2	0	0	0	10	0	14	0	0	0	0	0	3	0	3	17	0	17
其 他	4	7	1	1	10	21	0	44	5	1	2	2	30	33	0	73	117	42	75
小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	952	674	5	19	42	779	0	2,471	109	128	9	12	102	337	0	697	3,168	153	3,012

注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

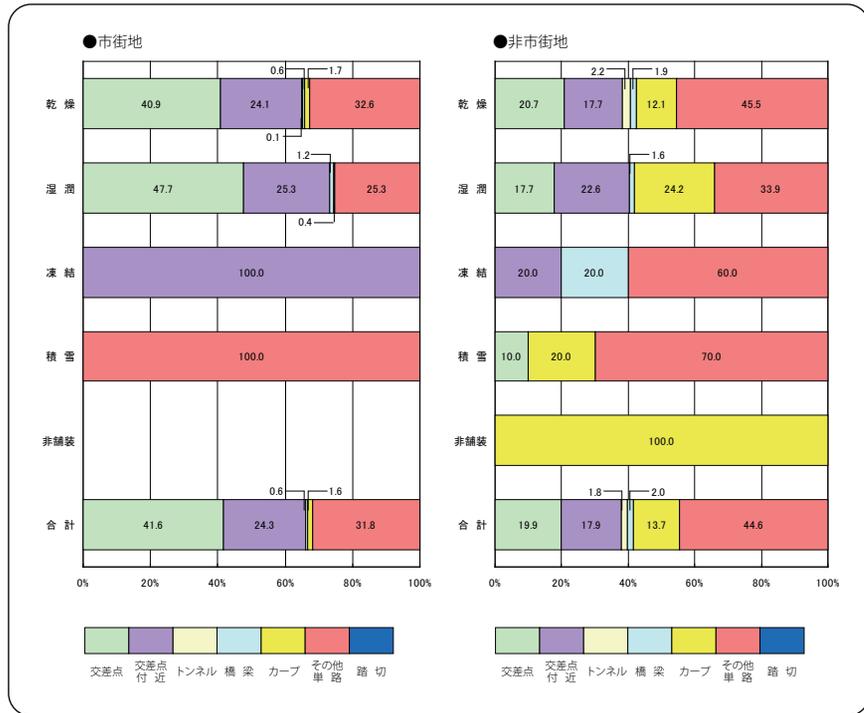
道路形状	市街地										非市街地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切		小 計	カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	3
断 其 他	1	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6
小 計	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
自転車対車両	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
車 両 相 互	0	0	0	0	2	4	0	6	0	0	0	0	4	3	0	7	13	6	7
正 面 衝 突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0	3	5	0	5
追 突	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	2
出 合 頭	2	0	0	0	1	0	0	3	2	0	0	1	0	0	0	3	6	2	4
其 他	3	1	0	0	3	5	0	12	3	0	0	1	4	6	0	14	26	8	18
小 計	0	0	0	0	0	4	0	4	1	0	0	0	3	5	0	9	13	3	10
工 作 物 衝 突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	3	4	3	1
路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
其 他	0	0	0	0	1	4	0	5	1	0	0	0	5	6	0	12	17	6	11
小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7	3	0	0	4	13	0	27	4	1	0	1	9	12	0	27	54	14	40

注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

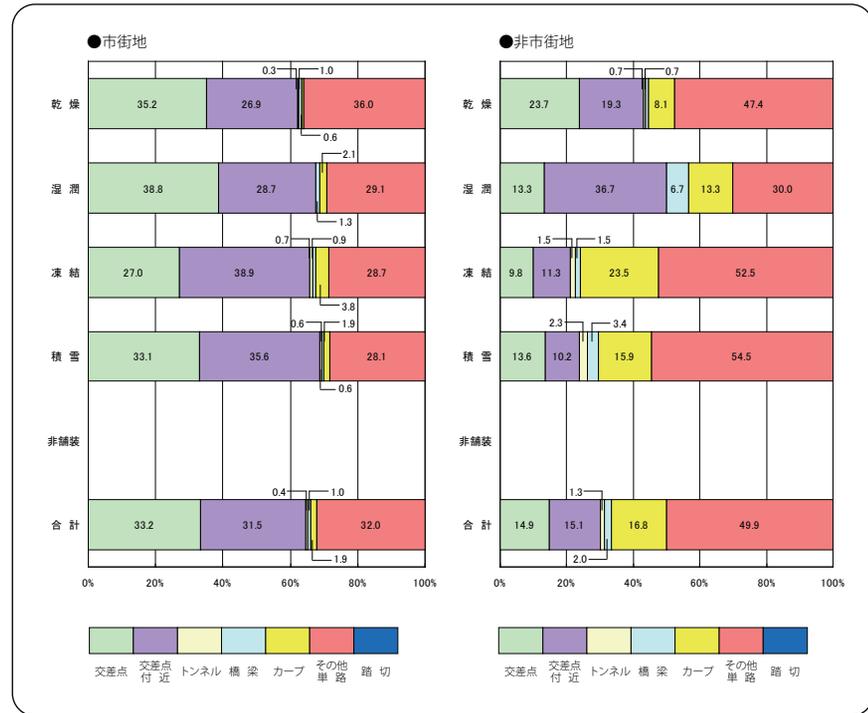
15 路面状態別発生状況(国道)

冬期の凍結路面における発生件数は、市街地、非市街地ともにその他単路が多い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



路面状態	市街地										非市街地										合計	道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線					
舗装	807	475	1	11	34	643	0	1,971	96	82	10	9	56	211	0	464	2,435	93	2,339				
凍結	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	3	0	5	6	1	5				
積雪	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	7	0	10	11	2	9				
小計	922	537	1	14	35	705	0	2,214	108	97	10	11	73	242	0	541	2,755	112	2,640				
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0				
合計	922	537	1	14	35	705	0	2,214	108	97	10	11	74	242	0	542	2,756	113	2,640				

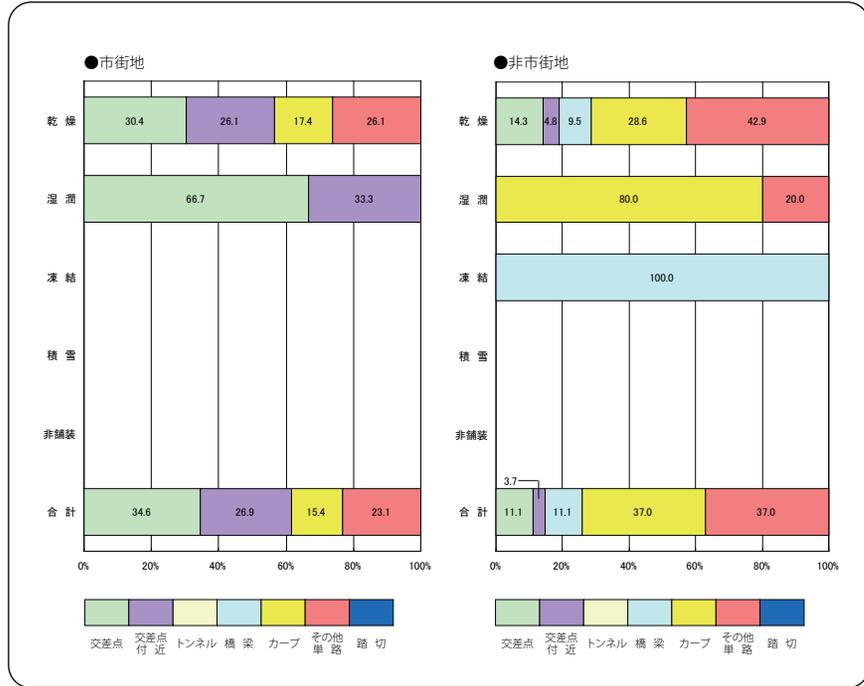
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

路面状態	市街地										非市街地										合計	道路線形	
	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線					
舗装	238	182	2	7	4	244	0	677	32	26	1	1	11	64	0	135	812	16	796				
凍結	92	68	0	3	5	69	0	237	4	11	0	2	4	9	0	30	267	9	258				
積雪	114	164	3	4	16	121	0	422	20	23	3	3	48	107	0	204	626	67	558				
小計	53	57	1	1	3	45	0	160	12	9	2	3	14	48	0	88	248	19	228				
小計	497	471	6	15	28	479	0	1,496	68	69	6	9	77	228	0	457	1,953	111	1,840				
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
合計	497	471	6	15	28	479	0	1,496	68	69	6	9	77	228	0	457	1,953	111	1,840				

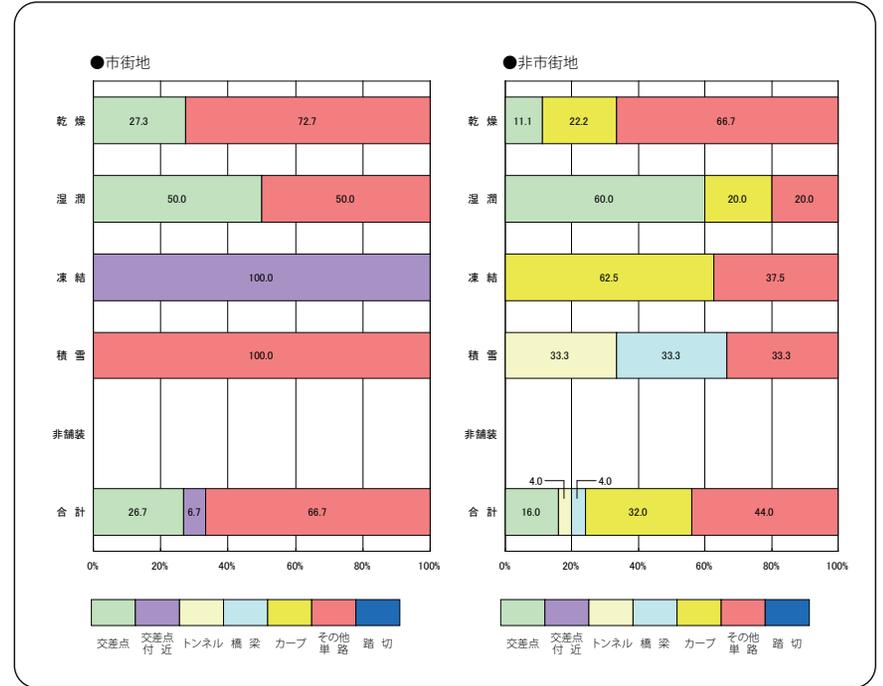
注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、乾燥路面の時に死者数が多く、中でもその他単路における死者数が多い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



路面状態	道路形状	市街地											非市街地											合計	道路線形	
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線							
舗装	乾燥	7	6	0	0	4	6	0	23	3	1	0	2	6	9	0	21	44	10	34						
	湿潤	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4	1	0	5	8	4	4						
	凍結	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0						
	積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	小計	9	7	0	0	4	6	0	26	3	1	0	3	10	10	0	27	53	15	38						
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
合計		9	7	0	0	4	6	0	26	3	1	0	3	10	10	0	27	53	15	38						

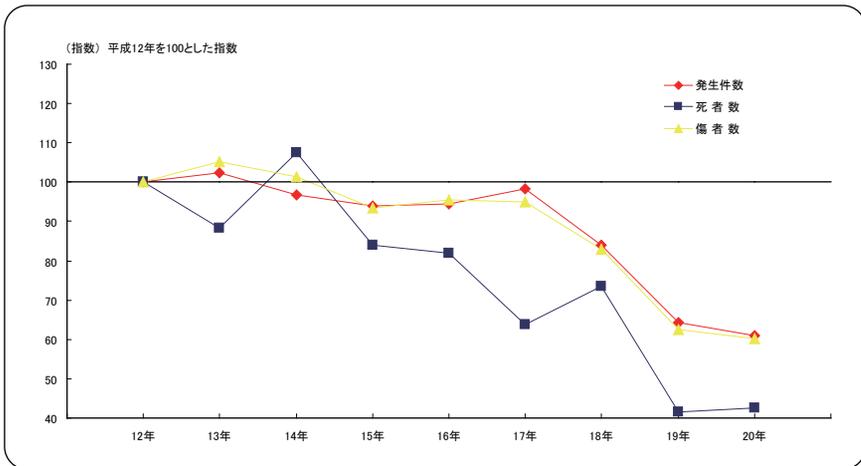
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

路面状態	道路形状	市街地											非市街地											合計	道路線形	
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	力	直線							
舗装	乾燥	3	0	0	0	0	8	0	11	1	0	0	0	2	6	0	9	20	2	18						
	湿潤	1	0	0	0	0	1	0	2	3	0	0	0	1	1	0	5	7	1	6						
	凍結	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	3	0	8	9	5	4						
	積雪	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	3	4	0	4						
	小計	4	1	0	0	0	10	0	15	4	0	1	1	8	11	0	25	40	8	32						
非舗装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
合計		4	1	0	0	0	10	0	15	4	0	1	1	8	11	0	25	40	8	32						

注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

16 冬期・冬型事故発生状況の推移(国道)

冬型事故は発生件数・死者数ともに、スリップ事故の占める割合が高い。



■冬期事故(1～3、11、12月) 発生状況■

項目	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
発生件数		3,200	3,280	3,094	3,007	3,022	3,143	2,685	2,058	1,953
指数		100	103	97	94	94	98	84	64	61
死者数		94	83	101	79	77	60	69	39	40
指数		100	88	107	84	82	64	73	42	43
傷者数		4,400	4,634	4,458	4,109	4,197	4,181	3,649	2,749	2,649
指数		100	105	101	93	95	95	83	63	60

注) 指数とは平成11年の数値を100としている。

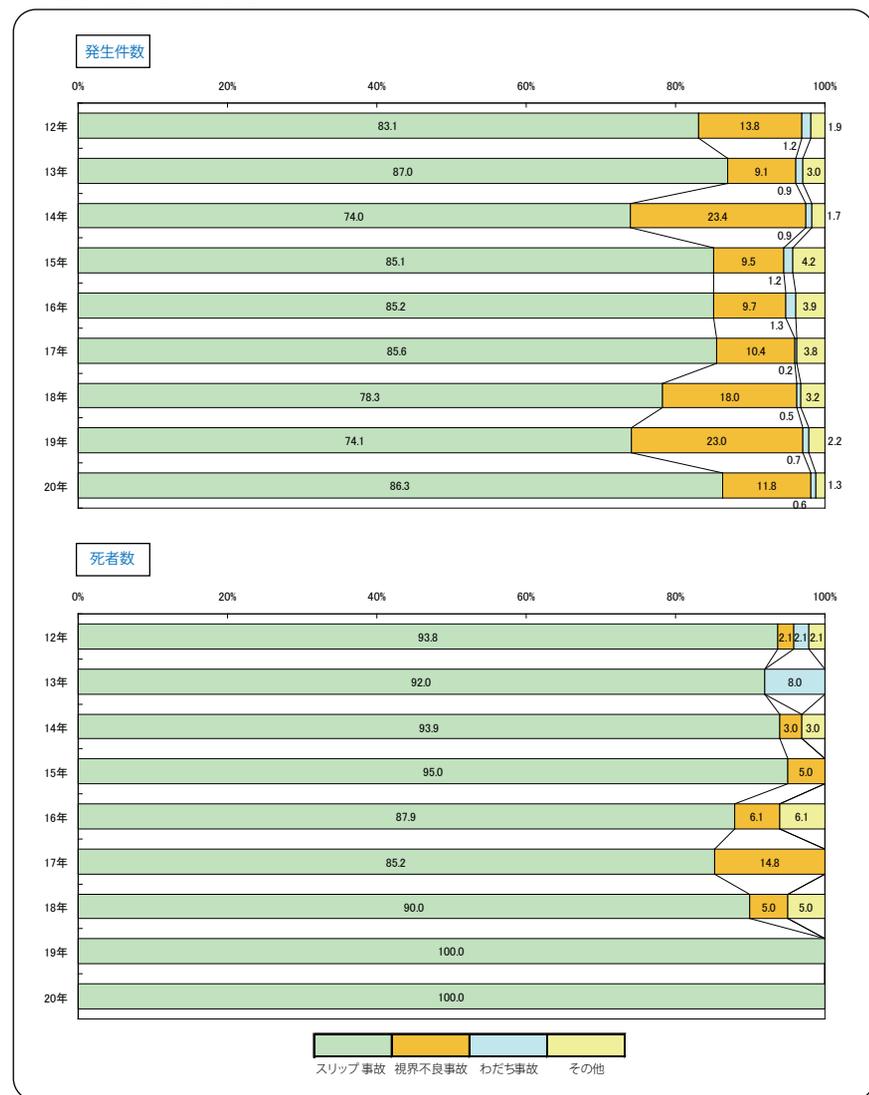
■冬型事故別 発生件数■

項目	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
スリップ事故		996	937	824	683	706	812	609	409	408
視界不良事故		166	98	261	76	80	99	140	127	56
わだち事故		14	10	10	10	11	2	4	4	3
その他		23	32	19	34	32	36	25	12	6
合計		1,199	1,077	1,114	803	829	949	778	552	473

■冬型事故別 死者数■

項目	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
スリップ事故		45	23	31	19	29	23	18	12	11
視界不良事故		1	0	1	1	2	4	1	0	0
わだち事故		1	2	0	0	0	0	0	0	0
その他		1	0	1	0	2	0	1	0	0
合計		48	25	33	20	33	27	20	12	11

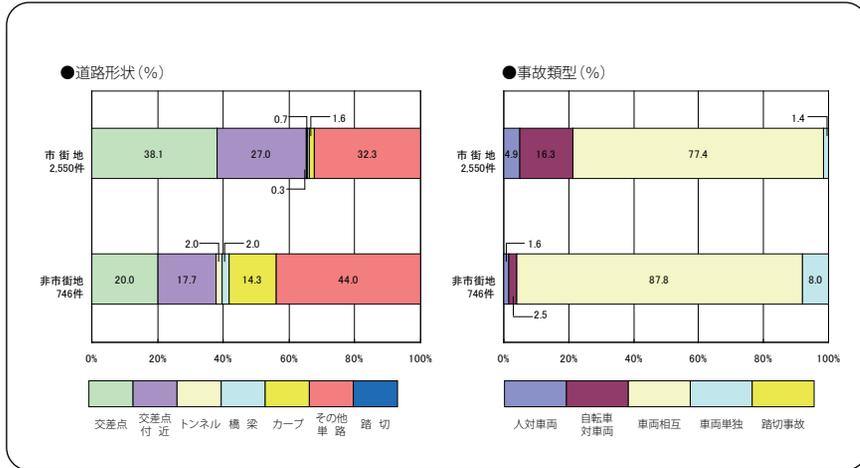
●冬型事故発生状況の推移



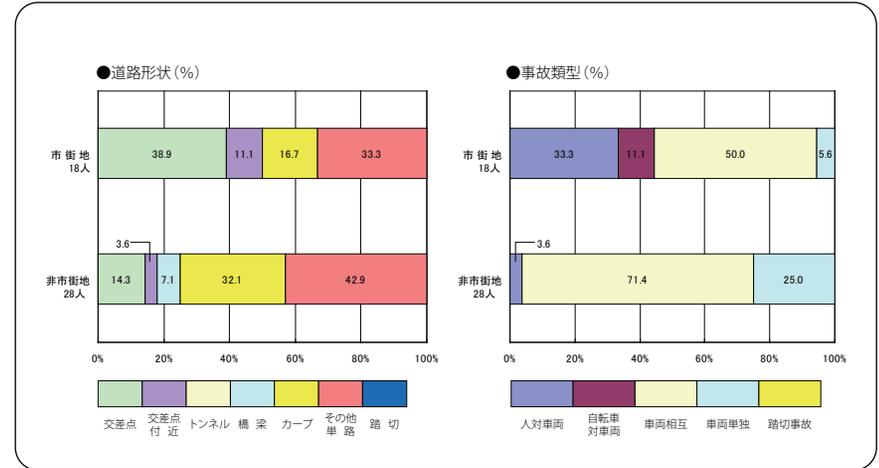
17 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

発生件数・死者数ともに、市街地では交差点・その他単路、非市街地ではその他単路の割合が高い。

●冬型事故発生状況の推移



●冬型事故発生状況の推移



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	1	0	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
対背面通行	63	8	0	0	0	5	0	76	1	1	0	0	0	0	2	78	0	78	
横断歩道	12	0	0	0	1	11	0	24	1	1	0	0	0	4	6	30	1	29	
その他	2	2	0	0	1	15	0	20	0	1	1	0	0	2	4	24	1	22	
小計	78	10	0	0	2	34	0	124	2	3	1	0	0	6	12	136	2	133	
自転車対車両	289	22	0	2	1	102	0	416	11	0	2	0	1	5	19	435	2	433	
車両相互	2	4	0	0	9	39	0	54	0	1	2	3	48	68	0	122	176	61	115
正面衝突	194	603	6	15	13	489	0	1,320	36	118	5	6	21	178	0	364	1,684	35	1,646
追突	184	7	0	0	1	27	0	219	52	2	0	0	0	6	0	60	279	1	278
出合頭	223	39	0	0	4	115	0	381	45	6	3	3	13	39	0	109	490	19	470
その他	603	653	6	15	27	670	0	1,974	133	127	10	12	82	291	0	655	2,629	116	2,509
小計	1	2	1	0	8	8	0	20	3	0	1	2	17	18	0	41	61	26	35
工作物衝突	0	0	0	0	3	0	0	3	0	2	1	0	7	7	0	17	20	10	10
路外逸脱	1	2	0	0	0	10	0	13	0	0	0	1	0	1	0	2	15	0	15
その他	2	4	1	0	11	18	0	36	3	2	2	3	24	26	0	60	96	36	60
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	972	689	7	17	41	824	0	2,550	149	132	15	15	107	328	0	746	3,296	156	3,135

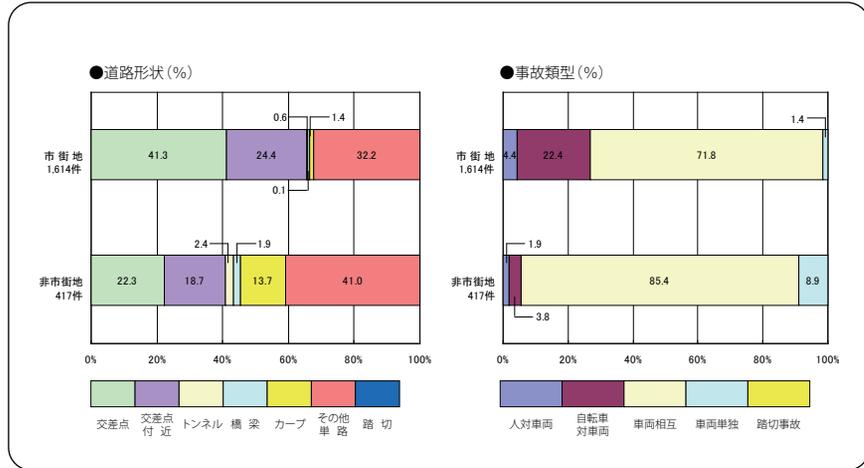
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	2	1	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	4
横断歩道	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	1	0	0	0	2	0	6	0	1	0	0	0	0	0	1	7	0	7
自転車対車両	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
車両相互	1	0	0	0	2	3	0	6	0	0	0	0	4	9	0	13	19	6	13
正面衝突	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	1
追突	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	2
出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	1	0	5	6	1	5
その他	3	0	0	0	2	4	0	9	4	0	0	1	5	10	0	20	29	8	21
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	5	5	2	3
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2	3	3	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	4	2	0	7	8	5	3
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	2	0	0	3	6	0	18	4	1	0	2	9	12	0	28	46	13	33

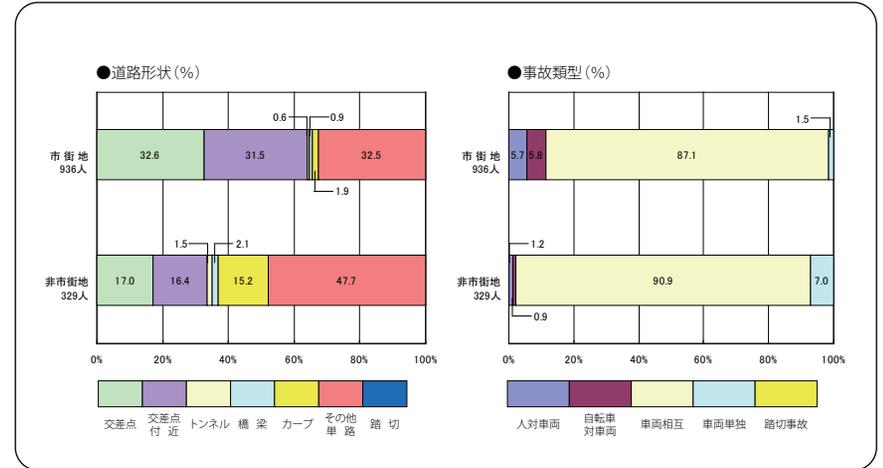
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、事故類型における車両相互の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



事故類型	道路形状													合 計	道路線形					
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ		そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ ー ブ	直 線	
対 面 通 行	1	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
横 断 歩 道	36	6	0	0	0	0	3	0	45	1	1	0	0	0	0	2	47	0	47	
横 断 車 両	7	0	0	0	0	1	3	0	11	1	1	0	0	0	3	5	16	1	15	
そ の 他	2	1	0	0	0	0	9	0	12	0	0	0	0	0	1	0	13	0	12	
小 計	46	7	0	0	0	1	17	0	71	2	2	0	0	0	4	8	79	1	77	
自 転 車 対 車 両	254	20	0	0	0	1	87	0	362	9	0	2	0	1	4	0	16	378	2	376
車 両 相 互	0	2	0	0	0	5	17	0	24	0	1	1	1	20	32	0	55	79	27	52
追 突	116	334	1	9	4	310	0	774	18	69	3	4	10	98	0	202	976	14	960	
出 合 頭	104	6	0	0	0	1	15	0	126	30	1	0	0	4	0	35	161	1	160	
そ の 他	145	24	0	0	0	3	63	0	235	33	4	3	1	9	14	0	64	299	14	285
小 計	365	366	1	9	13	405	0	1,159	81	75	7	6	39	148	0	356	1,515	56	1,457	
車 両 単 独	1	1	0	0	0	6	4	0	12	1	0	0	1	12	11	0	25	37	18	19
路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	5	3	0	10	12	7	5
そ の 他	1	0	0	0	0	0	7	0	8	0	0	0	1	0	1	0	2	10	0	10
小 計	2	1	0	0	0	8	11	0	22	1	1	1	2	17	15	0	37	59	25	34
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	667	394	1	9	23	520	0	1,614	93	78	10	8	57	171	0	417	2,031	84	1,944	

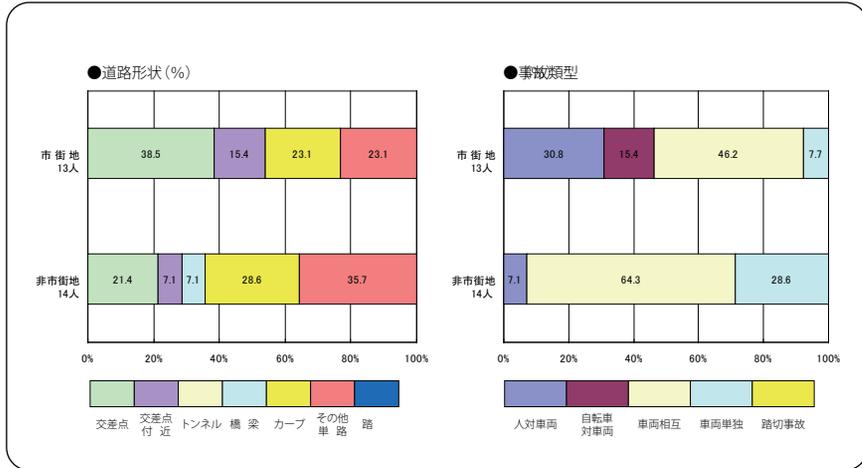
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状													合 計	道路線形					
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ		そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ ー ブ	直 線	
対 面 通 行	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1
横 断 歩 道	27	2	0	0	0	0	2	0	31	0	0	0	0	0	0	0	31	0	31	
横 断 車 両	5	0	0	0	0	0	8	0	13	0	0	0	0	0	1	0	14	0	14	
そ の 他	0	1	0	0	0	1	6	0	8	0	1	1	0	0	1	0	3	11	1	10
小 計	32	3	0	0	0	1	17	0	53	0	1	1	0	0	2	0	4	57	1	56
自 転 車 対 車 両	35	2	0	2	0	15	0	54	2	0	0	0	0	1	0	3	57	0	57	
車 両 相 互	2	2	0	0	0	4	22	0	30	0	0	1	2	28	36	0	67	97	34	63
追 突	78	269	5	6	9	179	0	546	18	49	2	2	11	80	0	162	708	21	686	
出 合 頭	80	1	0	0	0	0	12	0	93	22	1	0	0	0	2	0	25	118	0	118
そ の 他	78	15	0	0	0	1	52	0	146	12	2	0	2	4	25	0	45	191	5	185
小 計	238	287	5	6	14	265	0	815	52	52	3	6	43	143	0	299	1,114	60	1,052	
車 両 単 独	0	1	1	0	2	4	0	8	2	0	1	1	5	7	0	16	24	8	16	
路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	4	0	7	8	3	5
そ の 他	0	2	0	0	0	0	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	
小 計	0	3	1	0	3	7	0	14	2	1	1	1	7	11	0	23	37	11	26	
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	305	295	6	8	18	304	0	936	56	54	5	7	50	157	0	329	1,265	72	1,191	

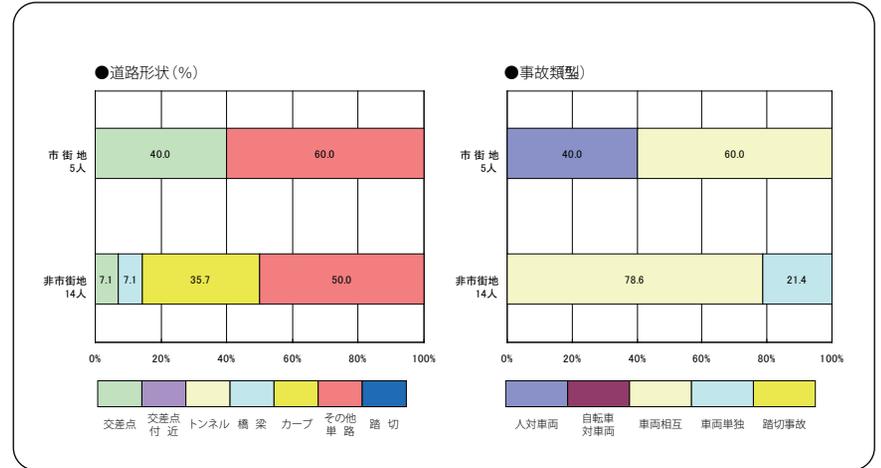
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期に比べ冬期は、事故類型における車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
横断歩道	2	1	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	4
断	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	1	5	0	5
自転車対車両	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
正面衝突	0	0	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0	1	4	0	5	9	3	6
追突	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	4	4	1	3
小計	1	0	0	0	2	3	0	6	3	0	0	1	1	4	0	9	15	4	11
車両相互	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	3	2	1
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	3	2	1
路外逸脱	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	4	5	4	1
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	2	0	0	3	3	0	13	3	1	0	1	4	5	0	14	27	8	19

注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

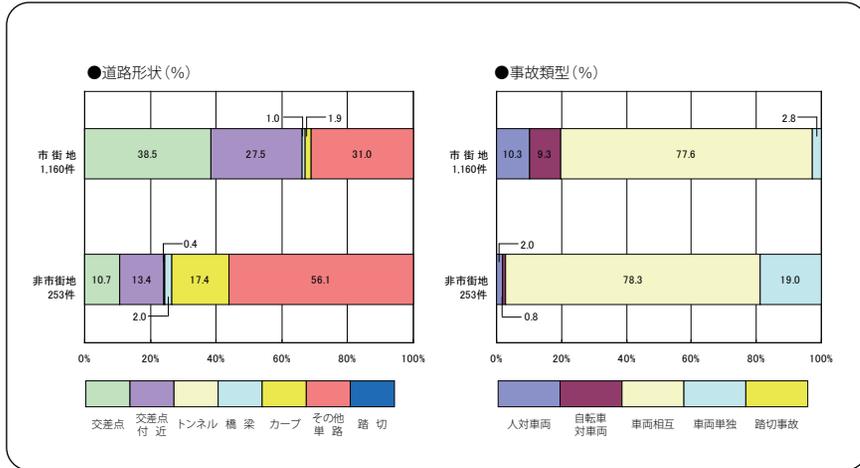
道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
断	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正面衝突	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3	5	0	8	10	3	7
追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0
出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
小計	2	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	4	6	0	11	14	4	10
車両相互	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	2	0	2
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	2	0	2
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	3	1	2
踏切事故	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	0	3	0	5	1	0	0	1	5	7	0	14	19	5	14

注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

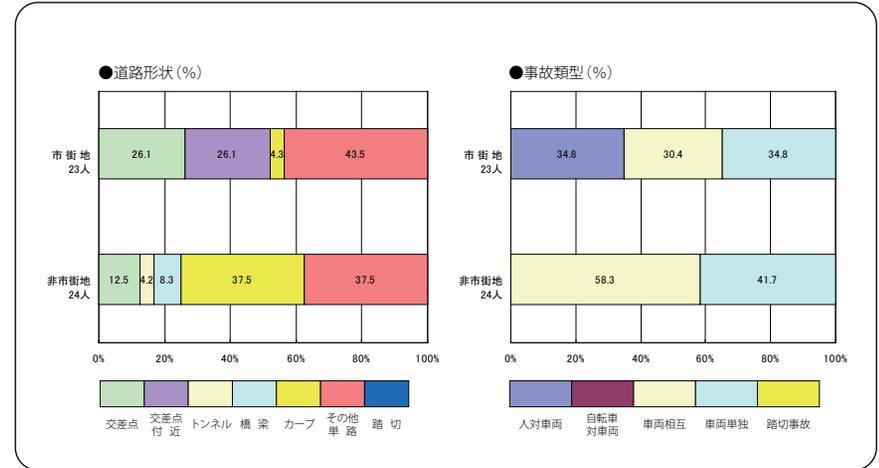
18 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

夜間は昼間に比べ、発生件数においては道路形状・事故類型ともに割合の差は少ないが、死者数においては市街地・非市街地ともに車両単独の割合が高い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
対背面通行	75	6	0	0	0	2	0	83	1	0	0	0	0	1	0	2	85	0	85
横断歩道	8	6	0	0	0	14	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	28
その他	2	0	0	0	0	5	0	7	0	0	0	1	0	1	0	2	9	1	8
小計	85	12	0	0	0	23	0	120	1	0	0	1	0	3	0	5	125	1	124
自転車対車両	83	4	0	1	4	16	0	108	1	0	0	0	0	1	0	2	110	4	106
車両相互	2	3	0	1	7	16	0	29	0	1	1	1	23	32	0	58	87	30	57
正面衝突	77	258	0	7	3	215	0	560	7	33	0	1	3	57	0	101	661	6	655
追突	75	7	0	1	1	24	0	108	10	0	0	0	0	4	0	14	122	1	121
出合頭	122	26	0	1	2	52	0	203	5	0	0	1	2	17	0	25	228	4	224
その他	276	294	0	10	13	307	0	900	22	34	1	3	28	110	0	198	1,098	41	1,057
小計	2	7	0	0	4	14	0	27	2	0	0	1	13	17	0	33	60	17	43
車両単独	0	2	0	1	1	0	0	4	1	0	0	0	3	9	0	13	17	5	12
路外逸脱	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3
その他	3	9	0	1	5	14	0	32	3	0	0	1	16	28	0	48	80	22	58
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	447	319	0	12	22	360	0	1,160	27	34	1	5	44	142	0	253	1,413	68	1,345

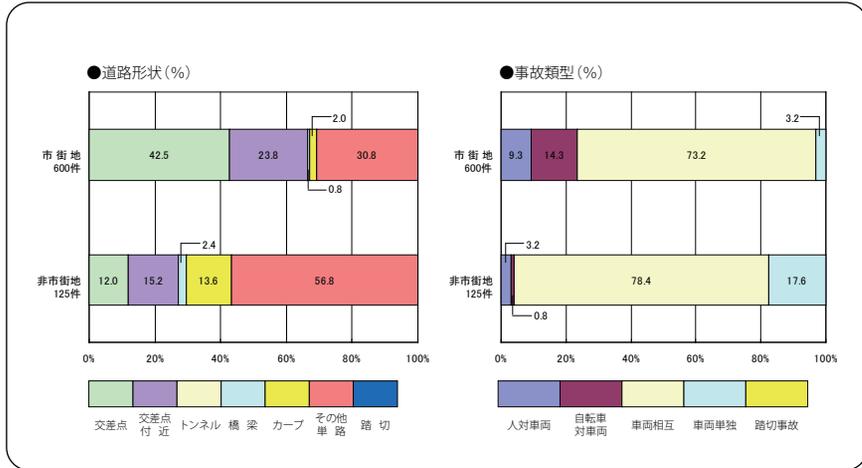
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対背面通行	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
横断歩道	1	1	0	0	0	0	0	4	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	6
その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
小計	3	1	0	0	0	4	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両相互	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	1	2	6	0	9	11	6	5	5
正面衝突	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	3	4	0	4	4
追突	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
出合頭	2	0	0	0	1	0	0	3	2	0	0	0	0	0	2	5	1	4	4
その他	3	1	0	0	1	2	0	7	2	0	1	2	6	3	0	14	21	7	14
小計	0	4	0	0	0	4	0	8	1	0	0	0	3	3	0	7	15	3	12
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	3
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	4	0	0	0	4	0	8	1	0	0	0	3	6	0	10	18	3	15
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	6	6	0	0	1	10	0	23	3	0	1	2	9	9	0	24	47	10	37
合計	6	6	0	0	1	10	0	23	3	0	1	2	9	9	0	24	47	10	37

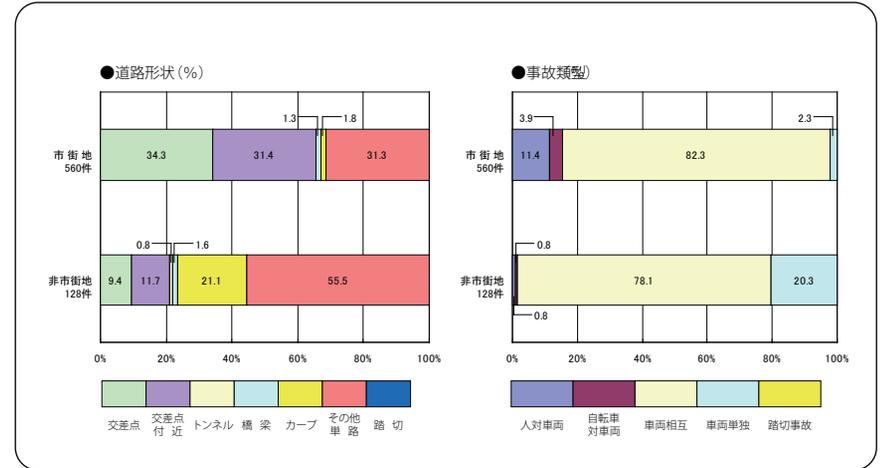
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夜間は昼間に比べ、事故類型における車両単独の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



道路形状	市 街 地											非 市 街 地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線	
事故類型																				
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	
	横 断 歩 道	34	2	0	0	0	1	0	37	1	0	0	0	1	0	2	39	0	39	
	断 其 他	3	5	0	0	0	7	0	15	0	0	0	0	0	0	0	15	0	15	
	小 計	39	7	0	0	0	10	0	56	1	0	0	0	3	0	4	60	0	60	
自 転 車 対 車 両	66	2	0	0	4	14	0	86	1	0	0	0	0	0	1	87	4	83		
車 両 相 互	正 面 衝 突	1	0	0	1	0	5	0	7	0	0	0	1	7	11	0	19	26	7	19
	追 突	41	110	0	2	2	111	0	266	3	19	0	0	1	35	0	58	324	3	321
	出 合 頭	38	5	0	1	1	16	0	61	7	0	0	0	0	2	0	9	70	1	69
	小 計	148	127	0	5	4	155	0	439	13	19	0	2	9	55	0	98	537	13	524
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	2	5	0	0	4	6	0	17	0	0	0	1	8	7	0	16	33	12	21
	路 外 逸 脱	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	0	4	6	0	6
	小 計	2	7	0	0	4	6	0	19	0	0	0	1	8	13	0	22	41	12	29
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	255	143	0	5	12	185	0	600	15	19	0	3	17	71	0	125	725	29	696	

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。

注2) 夏期とは4月～10月をいう。

注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市 街 地											非 市 街 地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線	
事故類型																				
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1
	横 断 歩 道	41	4	0	0	0	1	0	46	0	0	0	0	7	0	13	0	0	0	46
	断 其 他	5	1	0	0	0	7	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	13
	小 計	46	5	0	0	0	4	0	64	0	0	0	1	0	0	0	1	65	1	64
自 転 車 対 車 両	17	2	0	1	0	2	0	22	0	0	0	0	0	1	0	1	23	0	23	
車 両 相 互	正 面 衝 突	1	3	0	0	7	11	0	22	0	1	1	0	16	21	0	39	61	23	38
	追 突	36	148	0	5	1	104	0	294	4	14	0	1	2	22	0	43	337	3	334
	出 合 頭	37	2	0	0	0	8	0	47	3	0	0	0	2	0	5	52	0	52	
	小 計	128	167	0	5	9	152	0	461	9	15	1	1	19	55	0	100	561	28	533
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	2	0	0	0	8	0	10	2	0	0	0	5	10	0	17	27	5	22
	路 外 逸 脱	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	3	5	0	9	11	5	6
	小 計	1	2	0	1	1	8	0	13	3	0	0	0	8	15	0	26	39	10	29
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	192	176	0	7	10	175	0	560	12	15	1	2	27	71	0	128	688	39	649	

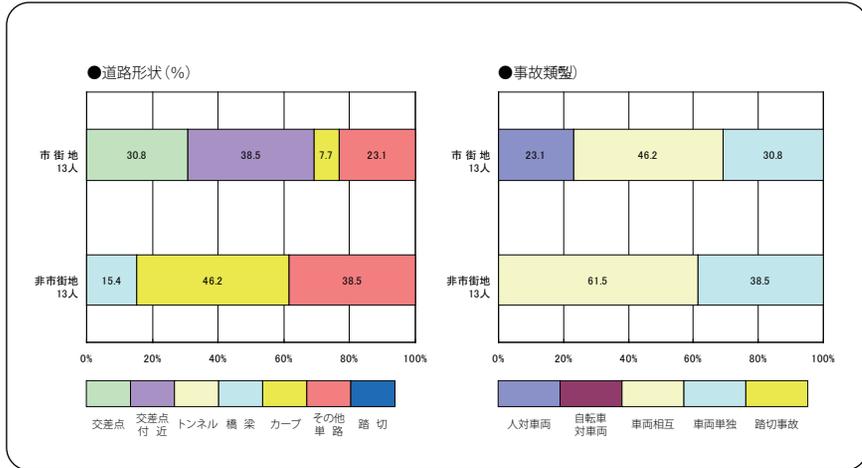
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。

注2) 夏期とは4月～10月をいう。

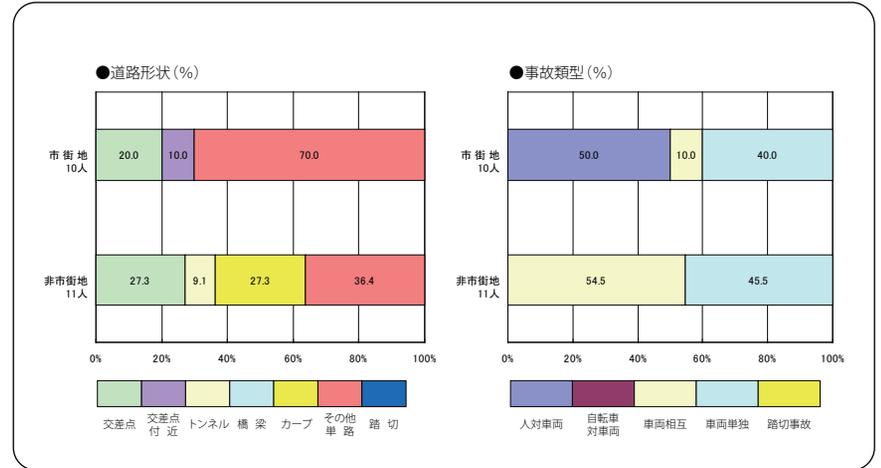
注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期は非市街地におけるカーブの死者数の割合が高く、冬期は市街地におけるその他単路の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市 街 地											非 市 街 地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
事故類型																			
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	横 断 歩 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	断 其 他	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	小 計	1	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
自 転 車 対 車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
車 両 相 互	正 面 衝 突	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	3	0	5	6	3	
	追 突	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	3	4	0	
	出 合 頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	小 計	3	1	0	0	1	1	0	6	0	0	0	2	3	3	8	14	4	
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	3	0	0	0	1	0	4	0	0	0	3	1	0	4	8	3	
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	
	小 計	0	3	0	0	0	1	0	4	0	0	0	3	2	0	5	9	3	
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合 計	4	5	0	0	1	3	0	13	0	0	0	2	6	5	0	13	26		

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。

注2) 夏期とは4月～10月をいう。

注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市 街 地											非 市 街 地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
事故類型																			
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	横 断 歩 道	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	断 其 他	1	0	0	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
	小 計	2	0	0	0	0	3	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	5	
自 転 車 対 車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
車 両 相 互	正 面 衝 突	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3	0	4	5	3	
	追 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	出 合 頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小 計	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0	3	0	6	7	3	
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	1	0	0	0	3	0	4	1	0	0	0	2	0	3	7	0	
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	
	小 計	0	1	0	0	0	3	0	4	1	0	0	0	4	0	5	9	0	
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合 計	2	1	0	0	0	7	0	10	3	0	1	0	3	4	0	11	21		

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。

注2) 夏期とは4月～10月をいう。

注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

地域別発生状況：月別内訳(国道)

事故発生件数は札幌が特に多く、死者数は札幌に続き、室蘭、小樽、釧路の順になっている。

■平成 20 年 地域別月別発生状況(国道)■

開発建設部		月												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
札幌	発生件数	212	253	119	165	188	176	191	205	194	208	216	124	2,251
	死者数	0	2	0	3	1	6	0	2	2	0	2	3	21
	傷者数	272	351	168	201	240	219	233	283	238	269	316	153	2,943
小樽	発生件数	31	28	27	20	24	22	38	30	26	35	33	22	336
	死者数	1	0	1	1	0	1	0	0	0	3	5	0	12
	傷者数	41	37	42	20	28	30	49	51	37	38	37	26	436
函館	発生件数	31	31	32	29	26	32	27	41	35	39	44	33	400
	死者数	4	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	8
	傷者数	47	45	42	42	37	39	37	58	44	56	59	40	546
室蘭	発生件数	48	72	32	38	38	48	44	46	49	47	43	34	539
	死者数	0	1	2	1	0	3	0	1	3	2	1	0	14
	傷者数	64	92	38	58	50	62	52	58	70	68	59	40	711
旭川	発生件数	44	38	25	25	25	36	32	35	46	34	36	18	394
	死者数	2	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	2	9
	傷者数	62	50	39	32	32	42	40	50	63	45	45	23	523
留萌	発生件数	12	7	4	4	2	5	4	2	5	3	6	3	57
	死者数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	傷者数	17	8	4	7	2	6	5	2	7	4	9	5	76
稚内	発生件数	8	8	4	3	4	2	1	7	3	4	4	1	49
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	傷者数	13	10	5	4	5	3	1	11	3	6	7	1	69
網走	発生件数	22	24	16	14	14	17	13	28	20	25	29	13	235
	死者数	0	1	0	0	3	0	1	0	1	0	2	0	8
	傷者数	29	27	26	15	20	21	12	41	26	35	39	18	309
帯広	発生件数	22	22	15	16	18	18	14	18	28	28	18	11	228
	死者数	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	3	1	8
	傷者数	26	34	24	17	18	22	19	25	42	32	29	19	307
釧路	発生件数	11	21	7	19	20	12	23	28	17	23	23	16	220
	死者数	1	0	1	0	2	0	2	2	1	1	1	0	11
	傷者数	13	27	8	27	26	13	33	47	18	35	39	24	310
合計	発生件数	441	504	281	333	359	368	387	440	423	446	452	275	4,709
	死者数	8	6	5	5	7	14	6	6	7	8	14	7	93
	傷者数	584	681	396	423	458	457	481	626	548	588	639	349	6,230

開発建設部		月					増減数 (18年→19年)	増減率 (18年→19年)
		15年	16年	17年	18年	19年		
札幌	発生件数	3,341	3,208	2,915	2,590	2,251	-339	-13.1
	死者数	54	41	34	27	21	-6	-22.2
	傷者数	4,453	4,152	3,927	3,369	2,943	-426	-12.6
小樽	発生件数	478	491	431	324	336	12	3.7
	死者数	23	18	18	12	12	0	0.0
	傷者数	672	658	573	420	436	16	3.8
函館	発生件数	599	611	561	521	400	-121	-23.2
	死者数	24	10	18	15	8	-7	-46.7
	傷者数	884	888	794	717	546	-171	-23.8
室蘭	発生件数	765	809	698	601	539	-62	-10.3
	死者数	23	19	20	17	14	-3	-17.6
	傷者数	1,080	1,154	1,016	835	711	-124	-14.9
旭川	発生件数	698	631	546	503	394	-109	-21.7
	死者数	25	10	12	11	9	-2	-18.2
	傷者数	989	900	683	703	523	-180	-25.6
留萌	発生件数	89	87	75	67	57	-10	-14.9
	死者数	9	5	5	2	1	-1	-50.0
	傷者数	123	133	121	94	76	-18	-19.1
稚内	発生件数	61	94	44	46	49	3	6.5
	死者数	2	4	5	4	1	-3	-75.0
	傷者数	90	138	55	66	69	3	4.5
網走	発生件数	386	351	270	258	235	-23	-8.9
	死者数	10	10	12	5	8	3	60.0
	傷者数	550	471	370	353	309	-44	-12.5
帯広	発生件数	391	340	310	275	228	-47	-17.1
	死者数	15	13	8	14	8	-6	-42.9
	傷者数	583	444	437	382	307	-75	-19.6
釧路	発生件数	361	360	359	302	220	-82	-27.2
	死者数	14	13	17	12	11	-1	-8.3
	傷者数	517	493	473	414	310	-104	-25.1
合計	発生件数	7,169	6,982	6,209	5,487	4,709	-778	-14.2
	死者数	199	143	149	119	93	-26	-21.8
	傷者数	9,941	9,431	8,449	7,353	6,230	-1,123	-15.3

地域別発生状況：事故類型別内訳(国道)

開発建設部	事故類型	人 対 車 両					自 転 車 対 車 両					車 両 相 互					車 両 単 独					踏 切 事 故	合 計
		対 背 面 通 行	横 断 中		そ の 他	小 計	正 面 衝 突	追 突	出 合 頭	そ の 他	小 計	工 作 物 衝 突	路 外 逸 脱	そ の 他	小 計	踏 切 事 故							
			横 断 歩 道	そ の 他																			
札幌	発生件数	4	77	25	16	122	324	70	1,132	196	367	1,765	30	6	4	40	0	2,251					
	死者数	0	2	2	1	5	0	4	2	1	3	10	6	0	0	6	0	21					
	傷者数	4	75	23	15	117	329	126	1,583	263	474	2,446	41	6	4	51	0	2,943					
小樽	発生件数	1	10	11	3	25	24	32	146	27	53	258	19	7	3	29	0	336					
	死者数	0	0	2	0	2	0	4	1	0	0	5	4	1	0	5	0	12					
	傷者数	1	10	9	3	23	24	45	196	46	74	361	17	8	3	28	0	436					
函館	発生件数	0	11	6	6	23	49	27	195	24	59	305	19	4	0	23	0	400					
	死者数	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	4	1	0	5	0	8					
	傷者数	0	11	5	6	22	48	56	285	37	75	453	20	3	0	23	0	546					
室蘭	発生件数	0	28	4	1	33	30	45	320	31	59	455	14	4	3	21	0	539					
	死者数	0	1	1	0	2	1	6	0	0	2	8	2	1	0	3	0	14					
	傷者数	0	29	3	1	33	29	71	430	44	79	624	17	5	3	25	0	711					
旭川	発生件数	2	9	3	5	19	55	21	189	38	55	303	11	3	3	17	0	394					
	死者数	0	1	1	0	2	0	6	0	1	0	7	0	0	0	0	0	9					
	傷者数	2	8	2	5	17	55	29	275	51	72	427	18	3	3	24	0	523					
留萌	発生件数	0	4	0	0	4	4	13	20	4	11	48	0	0	1	1	0	57					
	死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1					
	傷者数	0	4	0	0	4	4	18	26	5	17	66	0	0	2	2	0	76					
稚内	発生件数	0	2	0	0	2	5	5	13	7	10	35	6	1	0	7	0	49					
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1					
	傷者数	0	3	0	0	3	5	7	24	9	14	54	6	1	0	7	0	69					
網走	発生件数	0	10	5	1	16	19	25	97	27	34	183	11	5	1	17	0	235					
	死者数	0	0	0	0	0	0	1	3	1	1	6	2	0	0	2	0	8					
	傷者数	0	10	5	1	16	19	41	119	36	51	247	20	6	1	27	0	309					
帯広	発生件数	0	5	1	0	6	17	10	121	28	35	194	4	5	2	11	0	228					
	死者数	0	0	1	0	1	0	2	0	0	1	3	1	3	0	4	0	8					
	傷者数	0	5	0	0	5	18	15	175	37	42	269	4	7	4	15	0	307					
釧路	発生件数	0	7	3	1	11	18	15	112	19	35	181	7	2	1	10	0	220					
	死者数	0	1	1	0	2	0	5	0	0	3	8	1	0	0	1	0	11					
	傷者数	0	6	2	1	9	19	32	172	21	47	272	7	2	1	10	0	310					
合計	発生件数	7	163	58	33	261	545	263	2,345	401	718	3,727	121	37	18	176	0	4,709					
	死者数	0	5	9	1	15	2	30	6	3	11	50	20	6	0	26	0	93					
	傷者数	7	161	49	32	249	550	440	3,285	549	945	5,219	150	41	21	212	0	6,230					

地域別発生状況：道路形状別内訳(国道)

開発建設部	道路形状	市 街 地										非 市 街 地										合 計
		交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計					
札幌	発生件数	797	557	0	7	23	589	0	1,973	59	60	1	10	24	124	0	278	2,251				
	死者数	6	5	0	0	0	5	0	16	2	0	0	1	1	1	0	5	21				
	傷者数	957	744	0	9	38	779	0	2,527	79	96	1	10	37	193	0	416	2,943				
小樽	発生件数	79	50	4	0	12	99	0	244	13	9	7	0	22	41	0	92	336				
	死者数	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	1	0	5	3	0	9	12				
	傷者数	115	67	10	0	17	116	0	325	15	9	9	0	24	54	0	111	436				
函館	発生件数	90	71	0	7	6	118	0	292	8	23	2	1	14	60	0	108	400				
	死者数	1	0	0	0	1	4	0	6	0	0	0	0	2	0	2	8					
	傷者数	104	96	0	13	12	159	0	384	13	32	2	4	20	91	0	162	546				
室蘭	発生件数	131	108	3	4	9	151	0	406	12	20	1	1	37	62	0	133	539				
	死者数	1	3	0	0	1	1	0	6	0	0	0	2	4	2	0	8	14				
	傷者数	166	128	4	4	10	205	0	517	17	29	2	0	58	88	0	194	711				
旭川	発生件数	116	81	0	4	2	105	0	308	17	19	1	1	13	35	0	86	394				
	死者数	2	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	3	2	0	6	9				
	傷者数	143	107	0	5	2	139	0	396	24	35	1	1	19	47	0	127	523				
留萌	発生件数	14	10	0	0	1	8	0	33	2	4	1	0	4	13	0	24	57				
	死者数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
	傷者数	19	12	0	0	1	10	0	42	3	6	1	0	6	18	0	34	76				
稚内	発生件数	15	6	0	0	1	8	0	30	3	0	0	0	3	13	0	19	49				
	死者数	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
	傷者数	19	10	0	0	1	14	0	44	5	0	0	0	3	17	0	25	69				
網走	発生件数	41	40	0	1	4	41	0	127	29	15	2	5	17	40	0	108	235				
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	4	0	8	8				
	傷者数	43	48	0	2	5	52	0	150	40	20	2	15	24	58	0	159	309				
帯広	発生件数	71	37	0	5	2	36	0	151	25	5	1	1	6	39	0	77	228				
	死者数	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	0	0	2	3	0	6	8				
	傷者数	90	50	0	10	2	47	0	199	32	9	1	2	6	58	0	108	307				
釧路	発生件数	65	48	0	1	3	29	0	146	8	11	0	1	11	43	0	74	220				
	死者数	2	0	0	0	1	0	0	3	2	0	0	0	2	4	0	8	11				
	傷者数	69	68	0	1	3	41	0	182	13	19	0	2	28	66	0	128	310				
合計	発生件数	1,419	1,008	7	29	63	1,184	0	3,710	176	166	16	20	151	470	0	999	4,709				
	死者数	13	8	0	0	4	16	0	41	7	1	1	4	18	21	0	52	93				
	傷者数	1,725	1,330	14	44	91	1,562	0	4,766	241	255	19	34	225	690	0	1,464	6,230				

19 地域別発生状況：交通事故多発箇所(国道)

札幌開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 36号	1~2	札幌市中央区	46	0
2 230号	1~2	札幌市中央区	44	0
3 36号	4~5	札幌市豊平区	41	0
4 5号	281~282	札幌市北区	37	0
5 5号	277~278	札幌市北区	33	0
6 36号	0~1	札幌市中央区	28	0
7 230号	2~3	札幌市中央区	26	0
8 274号	0~1	札幌市東区	24	0
9 12号	11~12	札幌市厚別区	23	0
9 36号	5~6	札幌市豊平区	23	0

小樽開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 5号	244~245	小樽市	18	0
2 5号	245~246	小樽市	15	0
3 5号	242~243	小樽市	13	0
3 5号	243~244	小樽市	13	0
5 5号	248~249	小樽市	10	0
6 5号	250~251	小樽市	9	0
7 5号	223~224	仁木町	7	0
7 5号	238~239	小樽市	7	0
7 5号	249~250	小樽市	7	0
7 337号	101~102	小樽市	7	0

函館開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 5号	4~5	函館市	15	0
1 5号	5~6	函館市	15	0
3 5号	8~9	函館市	13	0
4 5号	3~4	函館市	12	0
5 5号	7~8	七飯町	11	0
6 228号	5~6	北斗市	10	0
7 5号	1~2	函館市	9	0
7 227号	1~2	函館市	9	0
7 228号	4~5	北斗市	9	0
10 5号	6~7	七飯町	8	0

室蘭開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 36号	64~65	苫小牧市	23	0
2 36号	66~67	苫小牧市	15	1
2 37号	79~80	室蘭市	15	0
4 36号	67~68	苫小牧市	14	0
4 36号	72~73	苫小牧市	14	0
6 36号	124~125	登別市	10	1
6 37号	80~81	室蘭市	10	0
8 36号	60~61	苫小牧市	9	0
8 36号	71~72	苫小牧市	9	0
8 276号	125~126	苫小牧市	9	0

旭川開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 39号	5~6	旭川市	22	0
2 12号	135~136	旭川市	16	1
3 12号	134~135	旭川市	13	0
3 39号	0~1	旭川市	13	0
3 39号	1~2	旭川市	13	0
3 39号	7~8	旭川市	13	0
3 40号	3~4	旭川市	13	0
3 237号	0~1	旭川市	13	1
9 39号	2~3	旭川市	12	0
10 12号	132~133	旭川市	11	0
10 40号	1~2	旭川市	11	0
10 40号	4~5	旭川市	11	0

注) 路線の起点から1km づつ区切り、その間で発生した事故件数のワースト。ただし、市区町村をまたがる路線については、事故件数の多い市区町村を明記した。

20 路線別交通事故発生状況(国道)

発生件数・死者数・傷者数いずれも国道5号・36号が多い。

区分	平成20年				平成19年			
	発生件数	死者数	傷者数	事故率	発生件数	死者数	傷者数	事故率
国道 5号	688	10	902	44.28	770	18	1,025	49.70
12号	563	11	761	47.89	671	8	835	57.23
36号	705	9	929	50.48	839	6	1,122	60.24
37号	102	4	139	26.80	111	1	144	29.25
38号	220	6	274	18.66	265	7	370	22.22
39号	220	1	289	28.23	248	5	331	31.89
40号	141	5	179	23.75	183	4	255	30.91
44号	63	2	88	16.55	91	0	120	23.96
227号	71	0	108	24.35	90	1	127	30.95
228号	68	2	79	19.04	74	1	100	20.77
229号	52	4	64	16.30	45	3	52	14.15
230号	288	2	366	48.25	358	2	472	60.15
231号	128	2	173	35.17	130	3	175	35.90
232号	24	1	28	12.82	28	1	42	15.00
233号	15	0	16	10.10	35	0	49	23.62
234号	48	1	66	18.35	50	0	67	19.17
235号	56	2	70	11.50	62	1	97	12.77
236号	54	2	73	16.93	53	1	66	16.66
237号	80	1	111	19.08	107	4	166	25.59
238号	46	5	57	9.48	58	4	94	11.98
239号	5	0	13	5.40	8	0	11	8.66
240号	19	2	22	9.79	30	1	36	15.50
241号	62	3	95	19.08	70	1	97	21.60
242号	38	1	54	12.44	44	4	56	14.44
243号	14	2	21	8.14	16	1	22	9.33
244号	20	1	28	12.07	31	1	45	18.77
272号	22	1	36	12.02	31	5	34	16.99
273号	13	0	20	9.92	18	1	32	13.77
274号	301	5	387	35.27	356	10	497	41.82
275号	129	0	198	24.12	121	5	177	22.69
276号	56	1	71	26.58	65	10	77	30.94
277号	2	0	2	10.98	2	1	2	11.01
278号	55	1	73	21.95	88	2	113	35.21
279号	10	0	12	235.12	10	0	10	235.76
333号	15	0	23	12.27	11	0	12	9.02
334号	16	1	20	12.96	8	0	13	6.46
335号	11	2	15	18.72	9	0	13	15.36
336号	11	0	11	7.79	11	1	16	7.81
337号	114	0	150	32.92	103	2	132	29.82
391号	16	0	25	8.25	27	2	48	13.96
392号	2	0	2	8.85	3	1	5	13.23
393号	12	1	13	26.55	13	0	14	28.85
451号	12	1	15	32.20	7	0	8	18.83
452号	10	0	11	12.70	9	1	13	11.68
453号	112	1	141	50.01	128	0	161	57.31
合計	4,709	93	6,230	28.52	5,487	119	7,353	33.29

■一般国道(北海道開発局所管)

路線名	起点	終点	主な経過地				
5号	函館市	札幌市	森町	長万部町	倶知安町	余市町	小樽市
12号	札幌市	旭川市	岩見沢市	美幌市	砂川市	滝川市	深川市
36号	札幌市	室蘭市	千歳市	苫小牧市	登別市		
37号	長万部町	室蘭市	洞爺湖町	伊達市			
38号	滝川市	釧路市	芦別市	富良野市	清水町	帯広市	白糠町
39号	旭川市	網走市	上川町	北見市	美幌町	留辺蘂町	
40号	旭川市	稚内市	士別市	名寄市	首威子府村	天塩町	豊富町
44号	釧路市	根室市	釧路町	厚岸町	浜中町		
227号	函館市	江差町	北斗市	厚沢部町			
228号	函館市	江差町	北斗市	木古内町	福島町	松前町	
229号	小樽市	江差町	余市町	岩内町	せたな町	乙部町	寿都町
230号	札幌市	せたな町	喜茂別町	留寿都村	洞爺湖町	長万部町	今金町
231号	札幌市	留萌市	石狩市	増毛町			
232号	稚内市	留萌市	遠別町	羽幌町	小平町	苫前町	
233号	旭川市	留萌市	深川市	秩父別町	北竜町		
234号	岩見沢市	苫小牧市	栗山町	由仁町			
235号	室蘭市	浦河町	苫小牧市	日高町	新ひだか町		
236号	帯広市	浦河町	芽室町	中札内村	大樹町	広尾町	
237号	旭川市	浦河町	美瑛町	富良野市	平取町	日高町	
238号	網走市	稚内市	北見市	興部町	枝幸町	浜頓別町	
239号	網走市	留萌市	興部町	下川町	名寄市	士別市	苫前町
240号	釧路市	網走市	津別町	美幌町			
241号	弟子屈町	帯広市	釧路市	足寄町	士幌町	上士幌町	
242号	網走市	帯広市	遠軽町	留辺蘂町	足寄町	幕別町	本別町
243号	網走市	根室市	美幌町	弟子屈町	別海町		
244号	網走市	根室市	斜里町	標津町	別海町	小清水町	
272号	釧路市	標津町	別海町	中標津町	釧路町		
273号	帯広市	紋別市	上士幌町	上川町	滝上町		
274号	札幌市	標茶町	北広島市	長沼町	夕張市	日高町	清水町
275号	札幌市	浜頓別町	江別市	浦臼町	新十津川町	幌加内町	美深町
276号	江差町	苫小牧市	喜茂別町	倶知安町	伊達市	千歳市	
277号	江差町	八雲町					
278号	函館市	森町	鹿部町				
279号	函館市	函館市					
280号	福島町	函館市					
333号	旭川市	北見市	上川町	遠軽町	佐呂間町		
334号	羅臼町	美幌町	網走市	大空町	斜里町	小清水町	
335号	羅臼町	標津町					
336号	浦河町	釧路市	えりも町	広尾町	大樹町	豊頃町	浦幌町
337号	千歳市	小樽市	札幌市	江別市	当別町	石狩市	長沼町
338号	函館市	函館市					
391号	釧路市	網走市	標茶町	弟子屈町	小清水町	釧路町	
392号	釧路市	本別町	白糠町				
393号	小樽市	倶知安町	赤井川村				
450号	旭川市	紋別市	上川町	遠軽町			
451号	留萌市	滝川市	石狩市	当別町	新十津川町		
452号	夕張市	旭川市	三笠市	芦別市	美瑛町		
453号	札幌市	伊達市	恵庭市	千歳市	苫小牧市	洞爺湖町	壮瞥町

注) 道路現況調査書(H20.4.1現在)による。

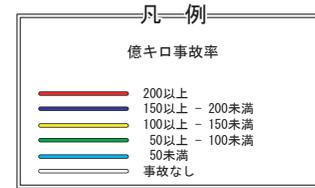
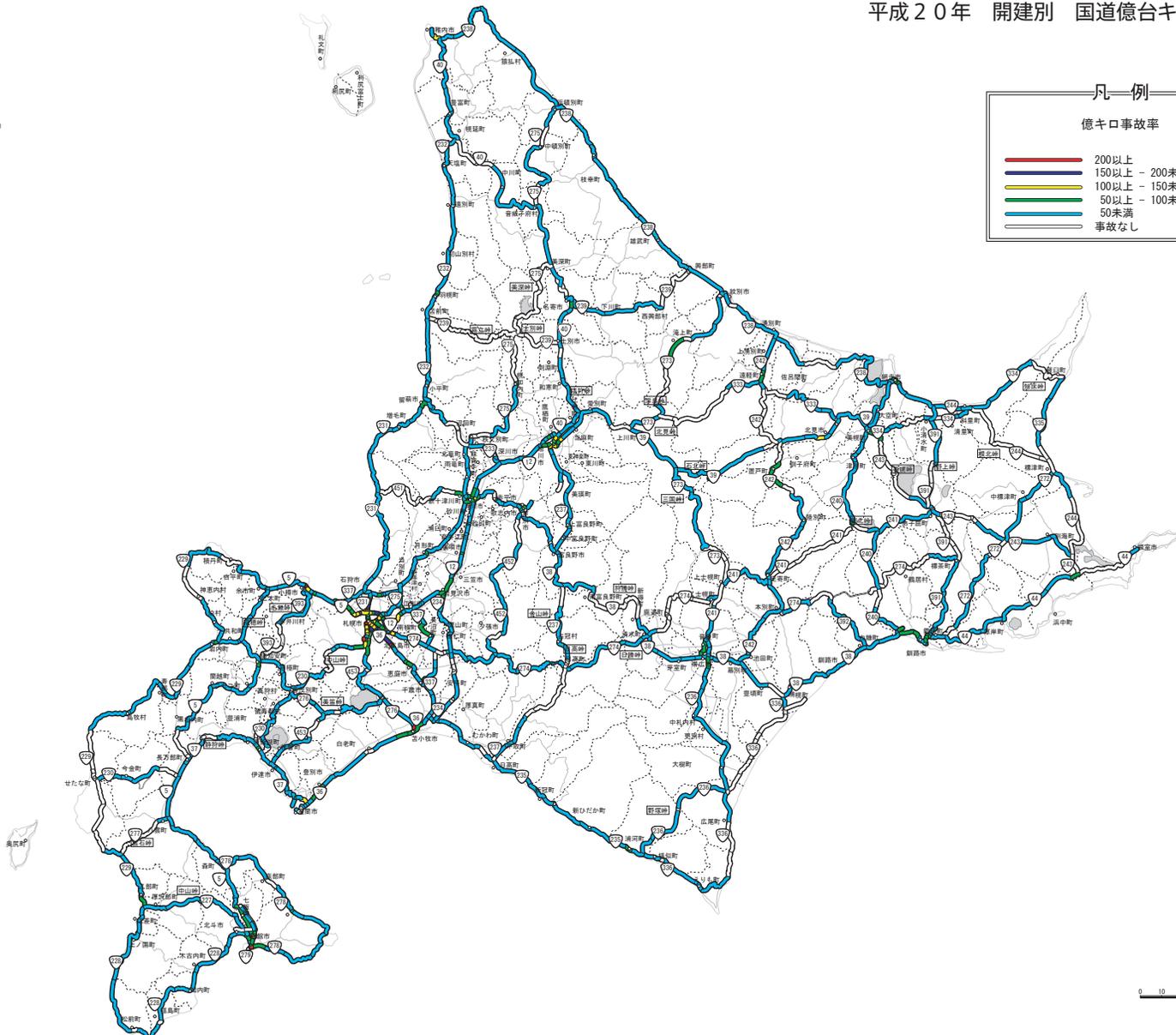
路線名	実延長(km)	改良済(km)	%	歩道等の設置現況			
				道路延長(km)	%	のべ延長(km)	%
5号	297.2	297.2	100.0	196.4	66.1	319.3	107.4
12号	156.9	156.9	100.0	151.2	96.4	275.0	175.3
36号	133.7	133.7	100.0	124.5	93.1	224.0	167.5
37号	84.3	84.3	100.0	43.7	51.8	60.8	72.1
38号	306.6	306.6	100.0	216.9	70.7	321.5	104.9
39号	224.4	224.4	100.0	151.7	67.6	220.1	98.1
40号	279.4	279.4	100.0	157.1	56.2	200.5	71.8
44号	124.1	124.1	100.0	40.5	32.6	61.6	49.6
227号	69.8	69.8	100.0	41.1	58.9	63.7	91.3
228号	159.8	159.8	100.0	108.7	68.0	160.8	100.6
229号	286.7	286.7	100.0	190.7	66.5	242.1	84.4
230号	162.6	162.6	100.0	87.6	53.9	121.4	74.7
231号	130.1	130.1	100.0	81.1	62.3	121.3	93.2
232号	128.6	128.6	100.0	82.3	64.0	102.2	79.5
233号	81.8	81.8	100.0	46.6	57.0	59.6	72.9
234号	69.5	69.5	100.0	58.0	83.5	84.7	121.9
235号	151.6	151.6	100.0	66.9	44.1	98.9	65.2
236号	167.7	167.7	100.0	63.8	38.0	87.7	52.3
237号	160.9	160.9	100.0	86.4	53.7	113.6	70.6
238号	319.6	319.6	100.0	185.0	57.9	232.1	72.6
239号	149.4	149.4	100.0	50.9	34.1	64.3	43.0
240号	120.4	120.4	100.0	40.6	33.7	54.2	45.0
241号	160.8	160.8	100.0	58.1	36.1	86.3	53.7
242号	184.7	184.7	100.0	92.1	49.9	132.3	71.6
243号	140.8	140.8	100.0	41.2	29.3	53.3	37.9
244号	143.4	143.4	100.0	56.5	39.4	81.0	56.5
272号	100.1	100.1	100.0	23.0	23.0	32.7	32.7
273号	168.0	168.0	100.0	61.0	36.3	70.3	41.8
274号	318.1	318.1	100.0	128.5	40.4	175.9	55.3
275号	281.5	281.5	100.0	167.4	59.5	232.8	82.7
276号	110.2	110.2	100.0	72.0	65.3	91.3	82.8
277号	32.6	32.6	100.0	5.2	16.0	6.5	19.9
278号	120.4	120.4	100.0	85.9	71.3	117.0	97.2
279号	1.8	1.8	100.0	1.8	100.0	3.7	205.6
280号	-	-	-	-	-	-	-
333号	104.5	104.5	100.0	32.4	31.0	42.5	40.7
334号	120.5	120.5	100.0	62.2	51.6	66.7	55.4
335号	42.4	42.4	100.0	24.2	57.1	34.7	81.8
336号	159.4	159.4	100.0	80.6	50.6	99.5	62.4
337号	83.1	83.1	100.0	70.6	85.0	93.1	112.0
338号	-	-	-	-	-	-	-
391号	116.2	116.2	100.0	65.7	56.5	80.2	69.0
392号	34.8	34.8	100.0	13.1	37.6	19.2	55.2
393号	51.9	51.9	100.0	9.3	17.9	11.2	21.6
450号	63.6	63.6	100.0	-	0.0	-	0.0
451号	57.6	57.6	100.0	20.9	36.3	25.5	44.3
452号	114.1	114.1	100.0	34.9	30.6	46.9	41.1
453号	88.7	88.7	100.0	64.8	73.1	83.1	93.7
合計	6544.2	6564.2	100.0	3543.2	54.0	4975.0	75.8

注) 道路現況調査書(H20.4.1現在)による。

路線名	調査単位 区間数 平成17年度	調査対象 延長 平成17年度	路線平均交通量(12時間)						交通量 伸び率 H17/H11
			昭和63年度	平成2年度	平成6年度	平成9年度	平成11年度	平成17年度	
5号	58	309.2	9,119	10,016	10,618	11,614	11,409	11,005	0.96
12号	45	156.9	16,347	15,886	15,439	16,729	16,653	15,368	0.92
36号	45	133.7	18,876	20,149	20,781	21,976	22,509	21,212	0.94
37号	17	84.3	9,060	9,878	10,497	11,275	10,339	9,681	0.94
38号	44	304.2	7,622	8,097	8,408	8,805	8,910	8,059	0.90
39号	26	225.5	7,201	7,439	7,781	8,777	8,951	7,549	0.84
40号	35	275.5	4,623	4,840	5,293	5,989	5,796	4,639	0.80
44号	12	124.0	5,772	5,736	6,471	6,772	7,000	6,829	0.98
元一級国道計	282	1,613.3	9,096	9,553	9,954	10,803	10,730	9,759	0.91
227号	8	69.8	7,754	8,787	10,063	11,224	10,567	9,157	0.87
228号	16	159.8	4,273	4,033	4,472	4,802	5,343	5,005	0.94
229号	26	287.2	2,334	2,344	2,685	2,622	2,727	2,493	0.91
230号	30	168.6	6,562	7,432	7,928	8,319	8,702	8,004	0.92
231号	18	129.5	3,849	4,469	5,795	6,186	6,055	6,170	1.02
232号	10	128.6	2,780	3,073	3,464	3,794	3,933	3,127	0.80
233号	15	77.7	4,554	4,801	5,453	6,345	6,320	3,924	0.62
234号	15	71.5	7,488	7,858	8,248	9,343	9,097	7,983	0.88
235号	20	143.8	7,132	7,773	8,148	9,033	8,501	6,988	0.82
236号	16	154.9	3,838	3,643	3,937	4,628	4,451	4,287	0.96
237号	19	160.9	4,827	5,082	5,174	5,626	5,816	5,639	0.97
238号	20	319.7	3,232	3,479	3,716	3,930	3,980	3,488	0.88
239号	10	149.4	1,349	1,442	1,523	1,623	1,596	1,484	0.93
240号	11	118.2	2,973	3,239	3,383	3,502	3,889	3,647	0.94
241号	14	160.8	3,353	3,401	3,937	4,451	4,716	4,437	0.94
242号	16	184.7	2,786	2,773	3,148	3,486	3,768	3,705	0.98
243号	17	140.8	2,149	2,530	2,644	2,886	2,989	2,851	0.95
244号	11	143.5	2,198	2,439	2,570	2,961	2,914	2,614	0.90
272号	7	100.1	3,032	3,337	3,630	3,899	4,140	4,191	1.01
273号	10	167.9	1,166	1,357	1,568	1,890	1,889	1,745	0.92
274号	53	319.3	7,222	7,981	5,746	6,221	5,973	5,413	0.91
275号	34	281.6	3,875	3,779	3,948	4,232	4,391	3,870	0.88
276号	13	110.1	2,376	2,871	3,679	4,095	4,134	4,298	1.04
277号	3	32.6	997	1,096	1,024	1,379	1,390	1,273	0.92
278号	17	120.4	3,768	4,321	4,595	4,569	4,587	4,600	1.00
279号	1	125.4	12,250	11,818	12,737	8,991	9,171	5,242	0.57
333号	9	104.5	1,841	2,202	2,939	3,155	3,083	2,626	0.85
334号	13	120.6	1,581	1,902	2,275	2,333	2,421	2,379	0.98
335号	4	42.4	2,793	3,278	3,297	3,359	3,574	3,210	0.90
336号	16	159.4	1,836	2,043	2,233	2,484	2,185	1,999	0.91
337号	23	83.1	3,981	4,921	5,582	7,071	7,686	8,948	1.16
391号	12	116.2	2,650	3,028	3,254	3,568	3,692	3,696	1.00
392号	1	35.0	918	893	1,212	1,228	1,287	1,455	1.13
393号	6	51.9	869	1,216	1,626	1,744	1,777	1,857	1.05
451号	8	57.6	-	-	1,405	1,507	1,570	1,400	0.89
452号	13	112.0	-	-	1,582	1,711	1,843	1,637	0.89
453号	21	89.3	-	-	4,702	4,870	5,050	5,674	1.12
元二級国道計	556	4,998.8	3,425	3,697	3,941	4,282	4,363	4,094	0.94
一般国道	838	6,612.1	4,398	4,915	5,237	5,417	5,888	5,476	0.93

注) 道路交通センサス一般交通量調査による。

平成20年 開建別 国道億台キ口事故率図(全道)

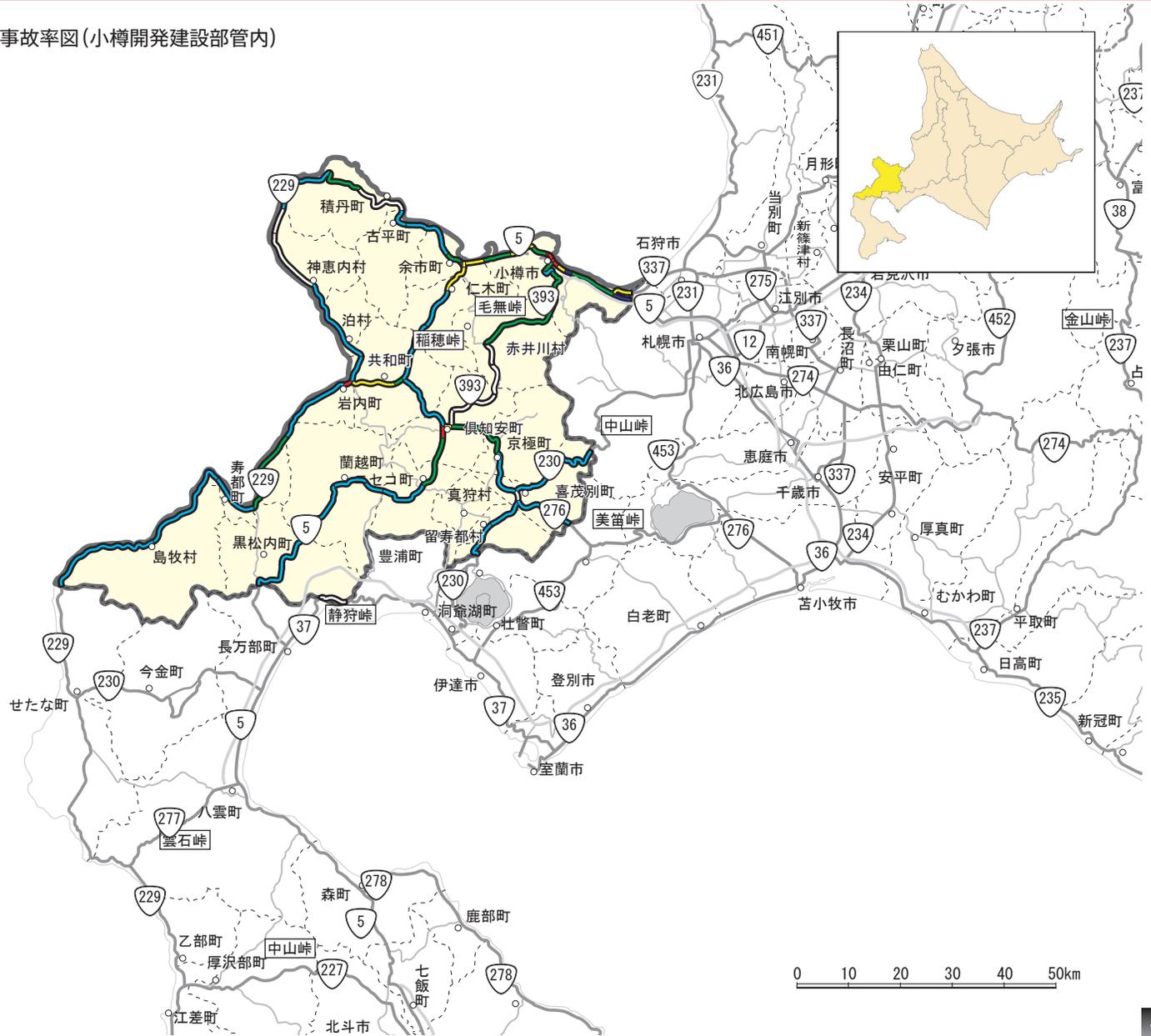
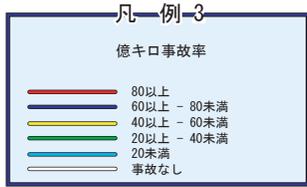


0 10 20 30 40 50km

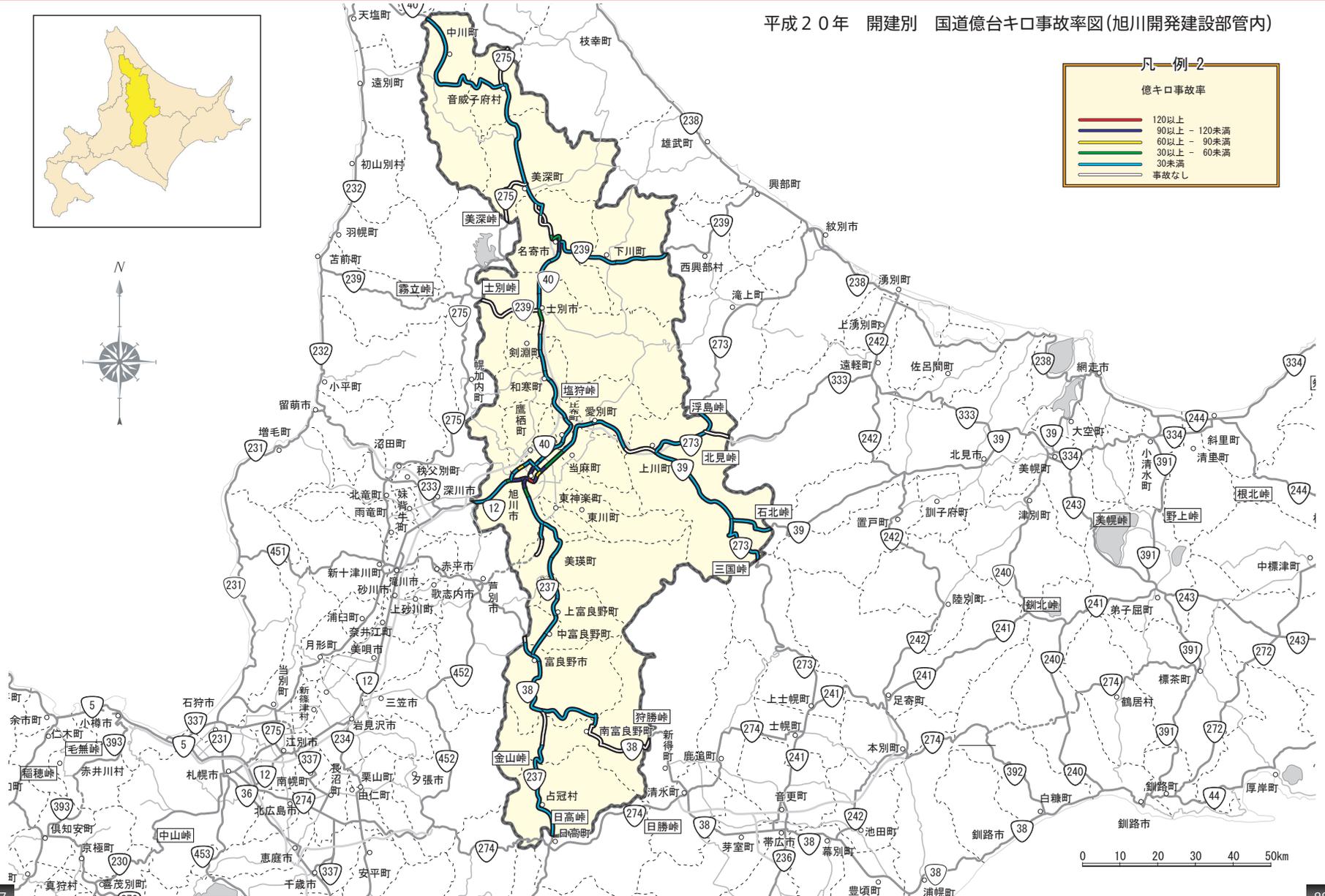
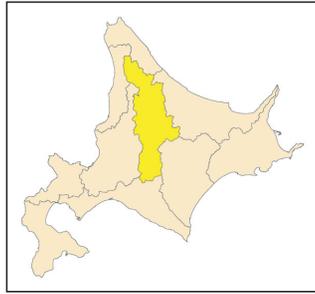
平成20年 開建別 国道億台キ口事故率図(札幌開発建設部管内)



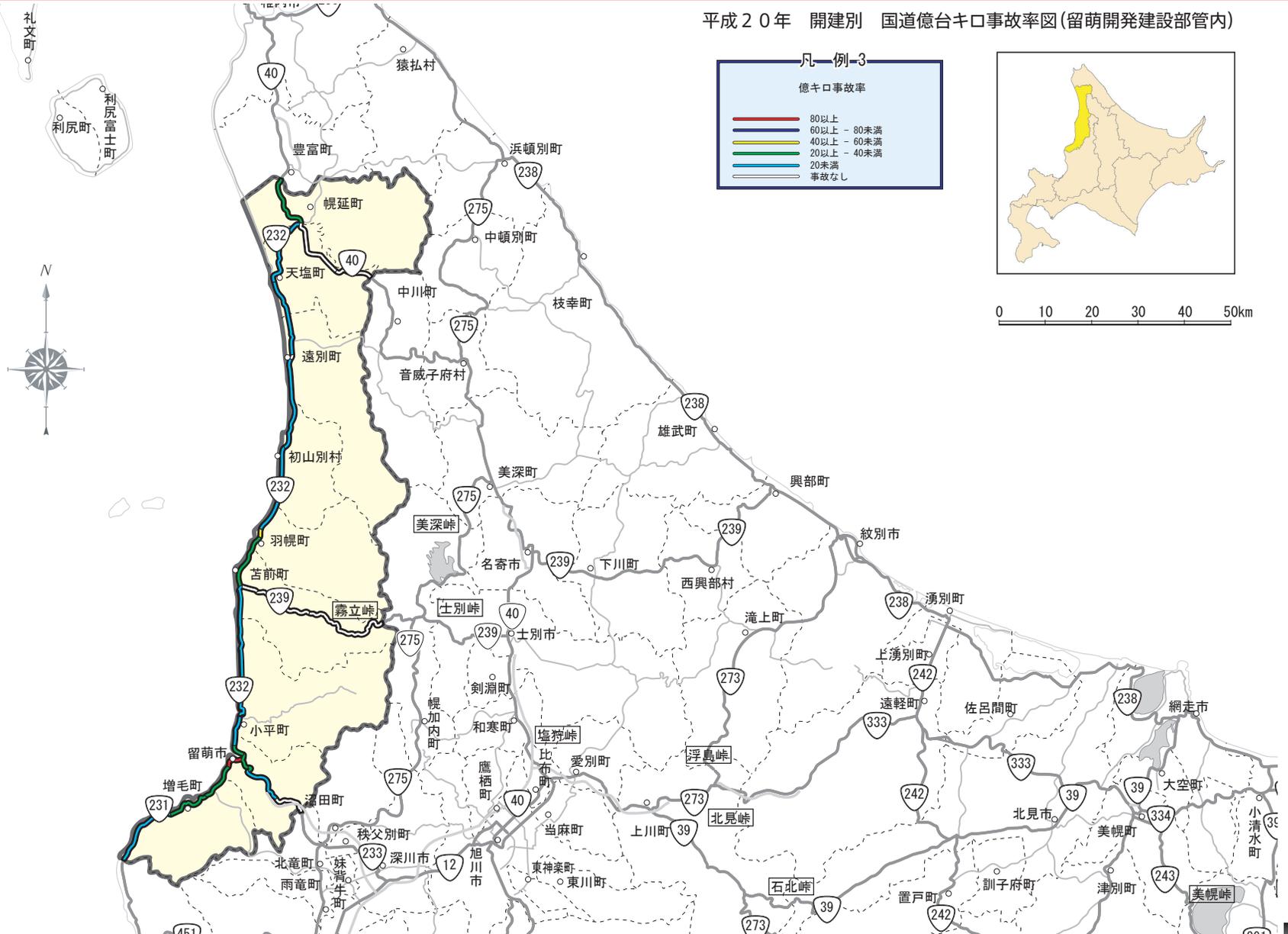
平成20年 開建別 国道億台キ口事故率図(小樽開発建設部管内)



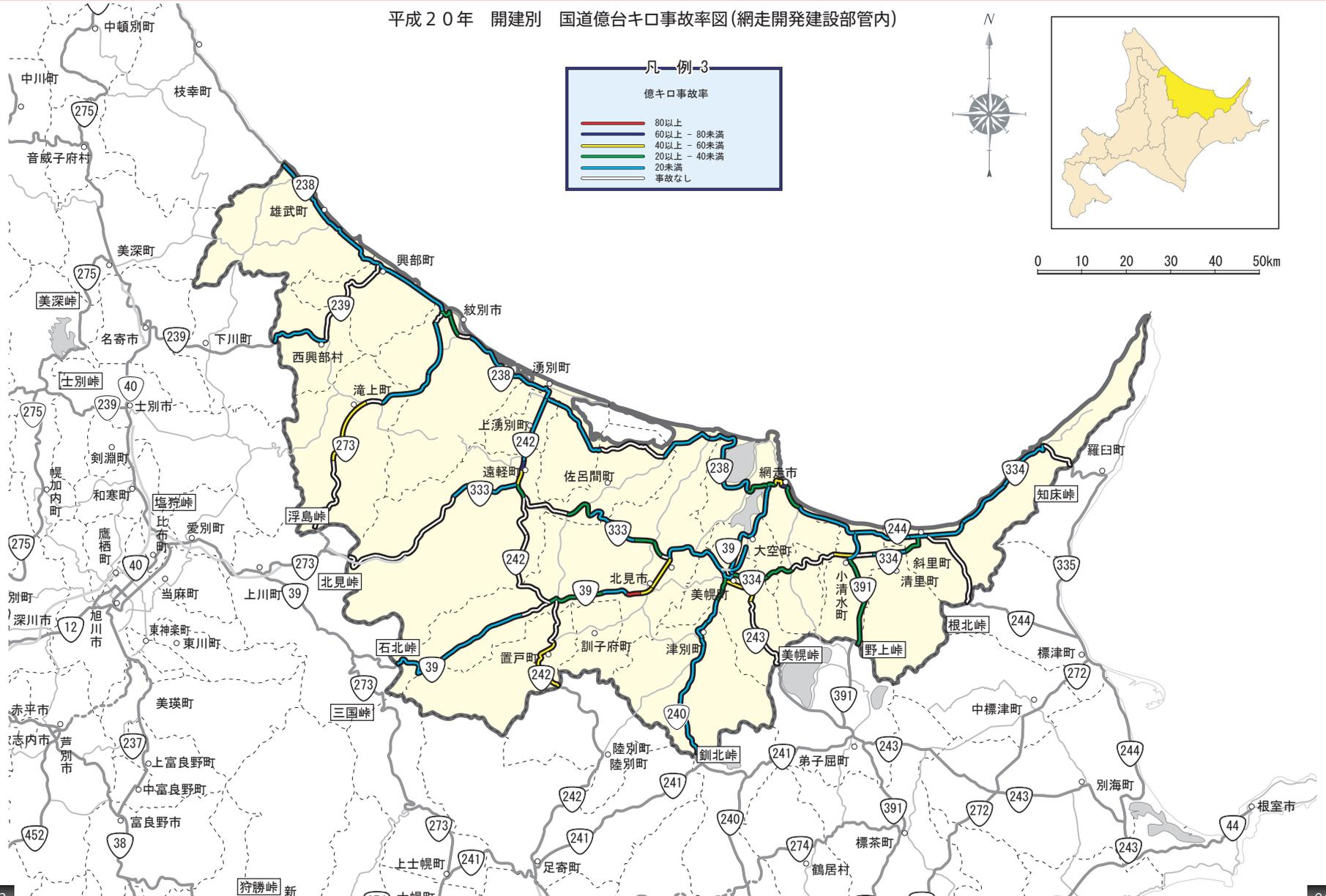
平成20年 開建別 国道億台キ口事故率図(旭川開発建設部管内)



平成20年 開建別 国道億台キロ事故率図(留萌開発建設部管内)



平成20年 開建別 国道億台キ口事故率図(網走開建設部管内)





平成20年 開建別 国道億台キ口事故率図(釧路開発建設部管内)

